

色麻町教育委員会の事務の管理及び執行状況
についての点検及び評価の結果報告書
(平成23年度実績)

平成24年8月

色 麻 町 教 育 委 員 会

Ⅰ はじめに

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、平成23年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を聴取し報告するものです。

色麻町教育委員会は、毎年策定する教育基本方針に基づく具体的施策や重点事業等の実施状況について点検及び評価を行い、学識経験者の意見を聴取したうえで、課題や今後の改善方策を明らかにするとともに効率的かつ効果的な教育行政の推進を図ることとし、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することにより、町民に対する説明責任を果たし町民に信頼される教育行政を推進するものです。

平成24年8月

色麻町教育委員会

関係法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 実施概要

(1) 評価の対象

教育基本方針に基づく教育重点施策や具体的事業実践プラン等の実施状況について点検及び評価を行いました。

(2) 対象期間

平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

(3) 評価の観点

教育基本方針に示す具体的施策等について，成果と課題を明らかにした上で，次に示す5区分により達成度を評価しました。

⑤	大変満足
④	概ね満足
③	普通
②	やや不十分
①	不十分で改善必要

III 結果

(1) 評価等の結果

評価	⑤ 大変満足	④ 概ね満足	③ 普通	② やや不十分	① 不十分で改善必要
項目数	1 (0.6%)	129 (73.3%)	38 (21.6%)	8 (4.5%)	0 (0.0%)

(2) 公表の方法

町ホームページに掲載します。

色麻町の教育基本方針

色麻町の恵まれた自然の中で、未来に向けて志を高くし、心身ともに健やかな人間の育成と、潤いと活力に満ちたふるさとづくりを目指して、

- **確かな学びの力と**
やさしさやたくましさを培う学校
- **学びとうるおいがあり**
絆を大切にする家庭と地域社会
- **芸術文化の創造と**
活力あるスポーツの展開

を重点に、本町の未来を展望しながら、町民の生涯にわたる学習の充実に努める。

IV 目次

教育の重点

1	教育委員会運営事業	5
2	事務局運営事業	6
3	創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進	8
4	確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫	13
5	各発達段階に応じた「志教育」の推進	21
6	豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成	23
7	学校体育、保健・安全教育、食育指導の充実	31
8	一人一人の発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進	36
9	情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進	38
10	各教科、道徳、特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成	40
11	教育課程を踏まえた創意と活力に満ちた園の経営	47

1 2	幼児の発達の特性を踏まえた特色ある教育課程の編成と実施・改善	4 8
1 3	個々の特性に応じた指導の充実	5 0
1 4	幼児期から児童期への発達段階を踏まえた幼・保・小の連携	5 3
1 5	家庭や地域・関係機関との緊密な連携	5 4
1 6	子育て支援と預かり保育の充実	5 5
1 7	教職員の研修の充実と実践的研究の奨励	5 6
1 8	教職員の服務規律遵守の徹底	5 8
1 9	教職員の健康管理と福利厚生	6 0
2 0	学校環境の安全と整備・充実	6 1
2 1	施設・設備の開放の推進	6 3
2 2	教材・教具の整備・充実と活用の促進	6 4
2 3	生涯学習の推進	6 5
2 4	生涯各期の課題に応じた教室、講座等の充実	6 9
2 5	文化・芸術活動の振興	7 9
2 6	文化財保護体制の整備充実と活用の推進	8 0
2 7	生涯スポーツの推進	8 2
2 8	図書室・図書等の有効利用の推進	8 8
2 9	情報技術・視聴覚教育の充実と振興	9 0
3 0	奨学事業運営事業	9 1
3 1	児童生徒の通学確保に関する事業	9 2
3 2	幼稚園児の通園確保に関する事業	9 2

学識経験者による意見書

意見書	9 3
-----	-----

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	1 教育委員会運営事業
具体的施策	(1) 教育委員会委員活動の事務執行
主要事業	① 教育委員会の開催
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回定例会を開催し、教育長から提案された議案を審議する。また、必要に応じ臨時会を開催し、教育行政の円滑な運営に努める(教委)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料の事前配布は議事進行、審議の深まりに効果的であった(教委) ・提案された議案について慎重に審議を重ね、教育行政の円滑な運営に寄与できた(教委) ・小中一貫教育については、平成26年度開校を目指し、今後も協議を継続して行う必要がある(教委) ・委員会開催 14回(定例会 12回 臨時会 2回) 議案 40件 協議 4件 報告 1件

教育の重点	1 教育委員会運営事業
具体的施策	(1) 教育委員会委員活動の事務執行
主要事業	② 学校訪問
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校を訪問し、教育委員会で定めた教育方針に添った学校経営や指導計画が実践されているか、校長から説明を受けるとともに、学習指導の状況、教育活動について意見交換を行う(教委)
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・11月～12月に教育委員が各学校を訪問し、教育現場を直に視察しながら、校長や教務主任等からの説明を受け、各学校の学習指導の状況、教育活動の実態、施設整備の現状を把握することができた(教委)

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	2 事務局運営事業
具体的施策	(1) 教育全般にわたる事務の適正な処理
主要事業	① 就学に関係すること
具体的取組計画等 入学通知, 転校, 区域外就学の手続き(教委)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・適正かつ遺漏無く執行された。また, 東日本大震災の被災児童生徒の転入・転校手続き等についても適正に執行された(教委) ・区域外就学については, 保護者の希望を最大限尊重し, 結論を出している(教委) 	

教育の重点	2 事務局運営事業
具体的施策	(1) 教育全般にわたる事務の適正な処理
主要事業	② 教科書, 教材の取扱いに関係すること
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の無償給付に関する事務(教委) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度から中学校で使用する教科用図書改訂についての事務手続き等も適正に執行された(教委) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	2 事務局運営事業
具体的施策	(1) 教育全般にわたる事務の適正な処理
主要事業	③ 教育関係職員の研修に関係すること
具体的取組計画等 ・研修の案内及び希望者の取りまとめと申請(教委)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・宮城県教育研修センター等からの研修案内を小・中学校及び幼稚園に送付し、教職員の指導力向上に努めた(教委) ・平成26年度小中一貫校開校に向け、今後も様々な研修に参加し、わが町独自の教育計画の作成に活かす必要がある(教委)	

教育の重点	2 事務局運営事業
具体的施策	(1) 教育全般にわたる事務の適正な処理
主要事業	④ 学級編制に関係すること
具体的取組計画等 ・職員の定数及び学級数に関する事務(教委)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・適正に執行されている(教委)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	2 事務局運営事業
具体的施策	(1) 教育全般にわたる事務の適正な処理
主要事業	⑤ 教育に関する調査, 統計に関係すること
具体的取組計画等 ・学校基本調査及び地方教育調査の実施(教委)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・適正に執行されている(教委)	

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(1) 地域から信頼される着実な学校経営
主要事業	① 教育目標の具現化に向けたよき校風づくりの推進
具体的取組計画等 ・教員個々の特性を活かした協働できる校務分掌の配置と組織化を行う。学校評価を実施し公表する(色小) ・全学年共通の目標を3つ, 学年毎の目標1つを年度当初に設定し, 生徒や保護者に提示するとともに, 数値目標を設定し, 年度末にアンケートによる評価を行い, その達成度を把握し, 公表する(色中)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・学年部(低・中・高学年部, 特別支援部)や研究部, 生徒指導部などチームで対応する体制が整ってきている。また, 学校評価については全体的に良好であり, 貴重な意見をもらう機会となっている(色小) ・教員個々の特性を活かした協働できる校務分掌の配置と組織化を行うことができた。1年間継続して励まし, 助け合いながら, 「学校教育目標」の具現化に向けて協力することができた(清小) ・「学校評価」を実施し公表することで, 取組の内容及び成果と課題を理解してもらうことができた(清小) ・生徒及び保護者に対するアンケートの数値は十分に満足できるものであった。一部の保護者が十分にスクールプランを理解しておらず, さらに浸透させる手立てが必要である(色中)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(1) 地域から信頼される着実な学校経営
主要事業	② 地域とともに歩む開かれた学校づくりの推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりの地域内全戸配布。父母教師会と迅速で密接な連携を図る。地域の区長や民生児童委員、地域の機関や代表の人々へ、学校行事等への案内を行う。地域ボランティアを活用する(色小) ・「共生」のテーマのもと、1年生から地域との交流・体験活動等の積み上げを図る(清小) ・宿泊研修や職場体験、立志式等の体験学習の実施を通して、地域社会の実情を知り、地域へ貢献しようとする態度を培う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりは昨年度14号を発行し、すべて全戸配布することができた。ボランティアについては、2年生と3、4年生で学習ボランティアと花植えボランティアをすることができた(色小) ・「学校だよりを、学区内の全戸に配布した(清小) ・父母教師会とは、迅速かつ密接な連携を図ることができた。地域の区長や民生児童委員、地域の機関や代表の人々へ、学校行事等への案内を行うことができた。特に、毎週水曜日に実施している「あいさつ運動」には、各地区区長をはじめ、多くの人(保護者以外の人)にも参加してもらうことができた(清小) ・地域ボランティアを、積極的に活用することができた(清小) ・「共生」のテーマのもと、1年生から地域との交流・体験活動等の積み上げを図ることができた(清小) ・文化祭をはじめとした学校行事への地域の人々の参加の多さからも学校が地域にとって身近な存在となっていることがわかる。今後もこうした取り組みをさらに充実させ、継続していく(色中) 	

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(1) 地域から信頼される着実な学校経営
主要事業	③ 学校評価システムの構築と学校運営への反映
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートや学校関係者評価、学校評議員会を実施する(色小) ・自己評価は、中間評価(7月)と年度末評価(1月)を実施する(清小) ・学校関係者評価委員会を組織し(年2回実施)、その成果を学校運営に活かしていく。さらに、報告書を作成し公表する(清小) ・生徒、保護者等のアンケートから、学校が改善すべき内容を把握し、その年度及び次年度の教育課程編成に活かす(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートは年1回、学校評議員会は年2回実施、学校評価について評価してもらうとともに、児童の安全面に関することから父母教師会のあり方等多岐にわたる意見をもらうことができた(色小) ・自己評価として、中間評価(7月)と年度末評価(1月)を実施することができた(清小) ・学校関係者評価委員会(「かさまつ子を語る会」と呼称)を組織し(年2回実施)、その成果を学校運営に活かすことができた。さらに、報告書を作成し公表することができた(清小) ・アンケートの分析及び対応協議する場を設定し、学校改善に努めた。PDCAサイクルが確立しており、その年度及び次年度の教育課程編成に活かすことができた(色中) ※PDCA・・・Plan(計画) Do(実行) Check(確認) Action(改善)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(1) 地域から信頼される着実な学校経営
主要事業	④ 学校評議員制の積極的な活用と学校運営への反映
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回、学校評議員会を実施する。評議員の人々に学校行事や学習を参観してもらい指導・助言を得る(色小)(清小) ・年4回の定例会を実施し、学校と評議員が課題を共有するとともに、学校への信頼を維持する場とする。また、学校評議員が学校と地域の橋渡し役となる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・運動会や学芸会、9月には学習の様子、2回目の評議員会では「ことばの教室発表会」を参観してもらった(色小) ・年2回の「学校評議員会」を実施することができた。評議員の人々に、学校行事や授業を幅広く参観してもらうことに加え、「学校だより」等で継続的に情報提供をしている事柄等について指導・助言を得ることができた(清小) ・定例会を通して学校と評議員が課題を共有し、今後の方向性を示唆してもらい、教育活動の改善につなげることができた(色中) 	

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(1) 地域から信頼される着実な学校経営
主要事業	⑤ 小中一貫教育を見通した効果的な指導法の試行
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進部会、学力向上部会、色麻学部会、交流部会の活動の推進。中学校の授業参観(色小) ・高学年の一部教科(算数、理科、音楽、体育)専科で指導する(清小) ・小中間での教員の交流を活発化する。中学校の学力向上サポートプログラム事業に係る授業づくり研修会を企画し、小学校教員へも参加を促し、よりその意識を高める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・3校の教頭、教務主任、研究主任が各部会内容についてそれぞれ協議し、中学校の教員による授業(図工、体育、音楽)を行ったり、総合的な学習と色麻学の関連などをすり合わせたりすることができた(色小) ・小中一貫教育推進部会、学力向上部会、色麻学部会、交流部会の活動の推進を図ることができた(清小) ・互いに指導主事学校訪問等を活用して、小学校同士、中学校への授業参観を推進することができた(清小) ・高学年の一部教科について、教科の専門性を活かした指導を行うことができた(清小) ・計画どおり、小中教員による授業づくり研修会を実施し、成果をあげることができた。また、中学校教員による、小学校での交流授業を、保体・美術・音楽で実施した。今後は、小学校教師が中学校の教育活動にどのような支援が可能かを検討する必要がある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(2) 創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
主要事業	① 新学習指導要領に基づいた創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの外部評価や学校関係者評価をもとに、本年度の教育課程を編成する。また、学期毎に学校評価を行い、その反省を次に活かしていく(色小) ・学校評価を計画的に実施し、PDCAサイクルを活かした教育課程の編成を行うとともに、学習指導要領に準拠した教育活動を展開する(清小) ・小中一貫教育の準備段階として、高学年での中学校教員による専科の授業等を実施する(清小) ・年間を3期に分けた時間割を編成し、授業時数増に対応する。また、時期的に週あたりの授業時数を変更するなど、柔軟な教育課程の対応を工夫する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学期ごとの学校評価を確実にを行い、できるものは次の学期に改善した。また、学校評議員による評価もを行い、教育課程の編成に反映させることができた(色小) ・学校評価を計画的に実施し、PDCAサイクルを活かした教育課程の編成を行うとともに、学習指導要領に準拠した教育活動を展開することができた(清小) ・小中一貫教育の準備段階として、高学年での、中学校教諭による専科授業を実施したことは、大変に有意義であった(清小) ・新学習指導要領に伴う教科時数の増加に対応する教育課程は計画的に実施できた。また、学期毎に学校評価を行い、次年度の計画にも活かしていく。言語活動等新学習指導要領の理念についてさらに研修を深めなければならない(色中) 	

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(2) 創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
主要事業	② 学校間の連携による潤いのある教育活動の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・幼・保・小連携推進事業を行う。中学校の卒業式や行事に6年生を参加させる(色小)(清小) ・両小学校の6年生同士で交流会を行う(色小)(清小) ・幼稚園・保育所との交流会を行う(清小) ・年4回程度の小中教員間での授業参観日を設定し、小・中間の垣根を低くするための、交流を段階的に行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・幼保、幼小、幼保小の交流をそれぞれ実行することができた。また、中学校の合唱コンクールと卒業式に6年生が参加し、中学校理解に大いに有効であった。小小交流会についても、両校の児童同士のコミュニケーションが深まった(色小) ・幼・保・小連携推進事業を行うことができた。中学校の卒業式や行事に6年生を参加させることは、連携を深める上で大変有効だった(清小) ・両小学校の6年生同士で交流会を行うことも、有意義だった(清小) ・幼稚園・保育所との交流会を行うことができた(清小) ・小中教員間での授業参観日を設定することで、交流を深めることができた(清小) ・合唱コンクール及び卒業式等中学校行事への小学6年生の参加は、中1ギャップ防止に大いに役立っていることが児童のアンケートからうかがえる。児童生徒間及び教師間の交流についてその方法をさらに改善し、連携を図っていく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(2) 創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
主要事業	③ 個に応じた指導計画の作成と改善
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・軽度発達障害や適応障害等, 個に応じた指導が必要な児童への個別指導計画の作成(色小) ・特別支援教育の研修を充実させ, 一人一人について実態を把握し, 指導のあり方を担任と特別支援委員会等が連携し, 通級指導教室の活用などを含め, 学校全体で指導体制を整備する(清小) ・年度当初に職員間で共通理解を図り, 具体的な対応について諸会議で復習し, 指導計画を改善する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援コーディネーターを中心に, 個別に支援や指導が必要な児童をリストアップし, 担任や学年部で対応しているが, 十分とはいえない(色小) ・特別支援教育の研修を充実させ, 一人一人について実態を把握し, 指導の在り方について, 担任と特別支援委員会等が連携しながら, 通級指導教室の活用などを含め, 学校全体として指導体制を整備することができた(清小) ・生徒個々に対して, 特に配慮を要する心身のな事項を年度当初に確認し, 普段の指導にあたった。また, 特別支援学級に在籍する生徒のみならず, 特に配慮を要する生徒の個別の指導計画を作成し, 指導・支援にあたることができた(色中) 	

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(2) 創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
主要事業	④ 地域の教育力を生かした教育活動と相互連携の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材や施設設備を活かした学習活動の展開。学校支援ボランティアの活用(色小) ・3年「エゴマをつくろう」, 4年「保野川を探検しよう」, 5年「米をつくろう」など総合的な学習の時間では学校支援ボランティアを活用する(清小) ・音楽における民謡の講師, 保体での柔道の講師として地域の人々の協力をもらうとともに, 花いっぱい運動等で学校支援員を活用する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・中学年の春, 秋の植栽や2年生の「町探検」に学校支援ボランティアの人々の支援をもらった(色小) ・3年「エゴマをつくろう」, 4年「保野川を探検しよう」, 5年「米をつくろう」など, 主として「総合的な学習の時間」において学校支援ボランティアを活用することができた(清小) ・図書館ボランティア, 家庭科におけるミシンボランティア等, 学習領域にも入り込んで協力をもらうことができた(清小) ・計画どおり, 音楽における民謡の授業, 保体での柔道の授業では, 地域の人材を活用し, より専門的な知識・技能を生徒に身に付けさせることができた。今後もこうした取り組みを継続し, かつ新たな地域人材の活用について模索していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	3 創意と活力に満ちた特色ある学校づくりの推進
具体的施策	(2) 創意と工夫に満ちた教育課程の実施と評価
主要事業	⑤ 小中一貫教育を見通した教育課程の編成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程を確実に実施し、評価・反省に基づいてさらに改善する(色小) ・平成23・24年度は指導計画作成の準備期間とし、学習内容の重複やスパイラル構造等について確認し、平成25年度には、それらを踏まえた小中一貫教育指導計画を作成する(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の実施については確実に行うことができたが、小中一貫教育を見通した教育課程の編成には至っていない(色小) ・新学習指導要領の趣旨を踏まえ、全面実施に確実に取り組むことができた(これまでの移行期間中の取り組みが大きな成果となった)(清小) ・小中一貫教育を見通し、これからも計画立案に向けて作業を進めなければならない。そのためにも、3校から委員会を設置して人を集め(その前に人を決め)、取り組みを始めていかなければならないと考える(清小) ・三部会(学力向上・交流・色麻学)での検討により、ある程度教育課程編成についての見通しは立っているが、具体的な内容については、協議は及んでいない(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(1) 教職員の研修の充実と教科等指導力の向上
主要事業	① 今日的教育課題の共通理解と解決に向けた研究主題の設定
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・研究主題「確かな読みができる児童の育成」～書く活動を重視した指導の工夫～を設定し、校内研究の充実を図る(色小) ・全員が研究授業に取り組み、事前の模擬授業と事後検討会を設定して、授業力向上に努める。特に、技能教科の指導法については、実技研修等を実施する(清小) ・「分かる、楽しい、できる授業づくり」をテーマとして、授業力向上のために校内研究体制を再構築し、研修を活性化する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学年部(低・中・高学年部、特別支援部)がそれぞれ計画的に授業研究を行うことができた(色小) ・全員が研究授業に取り組み、事前の模擬授業と事後検討会を設定して、授業力向上に努めることができた(清小) ・すべての教科の基礎(土台)となる国語科の研究を設定した。「表現力」の育成、言語活動の工夫について、全員で研修を深めることができた(清小) ・技能教科の指導法については、実技研修等を実施することができた(清小) ・新指導要領の本格実施を控え、指導要領の核となる「言語活動の充実」等を柱にした研究内容にシフトすることを確認した。また、新しい評価観や学力の三要素を踏まえた研究を進めていく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(1) 教職員の研修の充実と教科等指導力の向上
主要事業	② 研修意欲の高揚に向けた組織づくりと運営の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・研究推進委員会を設置し、研修計画を立案する。各種公開研究会への参加。指導主事訪問の機会を活用した積極的研修意識の高揚(色小) ・マンパワーを活用し、それぞれの教科分科会での模擬授業や検討会を行うことで、自己の授業を振り返り、新たな授業観を醸成する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・研究推進委員会の企画運営による「志教育」について校内研修を行ったり、県内外の公開研究会へ数名の教員が参加したりすることができた(色小) ・研究主任を中心として、校内研究推進組織を整備し、全校共通理解をもとに取り組むことができた(清小) ・年間の校内研究を通して「清水方式」を模索、成果としてまとめることができた。これを、発展・深化させていくとともに、「色麻方式」として3校で共有していくべきと考える(清小) ・計画どおりに実践し、教員間に分かる・できる・楽しい授業をつくろうとする意識が高まってきている。校内研修では、模擬授業を重視し、計画以上の回数を実施した(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(1) 教職員の研修の充実と教科等指導力の向上
主要事業	③ 専門職としての資質と指導力の向上を目指した校内研修体制の整備・充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・研究推進委員会を設置し、校内研究のあり方や方針を検討する。教員の特技を生かした現職研修を推進する(色小) ・校内研修日を金曜日と設定し、学年部会を中心に教材研究や実技研修などを充実させる(清小) ・学習内容の定着と、表現力の向上を図る指導法の研究を進める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・研究推進委員会の提案のもと校内研究の推進を図ると共に、厚生研修や救命救急の研修等を随時実施した(色小) ・校内研修推進組織として、各学年部に教頭・教務主任が入るなど、全体を大所高所から見つめながら指導・助言が与えやすいような体制づくりを行った(清小) ・校内研修日を曜日固定(金曜日)と設定したことで、目的をもった時間の活用ができるようになり、教材研究等を深めることができた(清小) ・計画的に研究授業に取り組み、互いに授業を見合うことができた。また、教員の授業づくりにかける意識が高まってきている。さらなる授業力向上のため、授業研究会等を通し、今後も尚一層研修の充実を図り、学力及び表現向上に努める(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(1) 教職員の研修の充実と教科等指導力の向上
主要事業	④ 学習意欲向上のための研究の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校間, 小・中学校間の学習参観を行う。各種研究公開へ参加する。毎週水曜日に研修日を設定する。職員評価の自己目標の設定(色小) ・月一回の研修日を活用し, 研修会での伝講や同じテーマに基づいた協議を行い, 教師力を向上させる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日の研修日を活用し, 自己研修, 学年部等で研修を深めることができた(色小) ・小学校間, 小・中学校間, 幼・保・小学校間等で, 授業参観の案内を交換し合い, 互いの授業づくりを参観することができた(清小) ・1人1提供授業として, 年間にすべての教員(担任)が授業を提供し, 校内研究において「授業づくり」の研修を深めることができた(清小) ・個々の教員の課題に応じた出張を計画し, 公開研究会・各種研修会(センター等)に参加することができた(清小) ・日々の授業実践での課題や新たな取り組みについて協議する研修日を定期的に行い, 教師力向上に努めた(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	① 発達段階に応じた課題設定と評価を踏まえた指導計画の作成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画を常に見直し, 朱筆を入れながら次年度の指導計画改善に活用する(色小) ・形成的評価を重視しながら, 指導と評価にあたる。また, 漢字マラソン, 振り返り学習等, 課外での学習指導を行い, 生徒の学力向上に努める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年, 年間指導計画を活用できた(色小) ・「年間指導計画」に朱書きを加えながら, より自校化を推進できるようにする(清小) ・教員補助者, 担任をもたない教員(校長・教頭を含む通称7年部)との連携等も推進しながら, 個に応じた指導が実施できるように努めた。また, 「通級指導」加配があり, 1学級設置できたことの効果は大変に大きい(清小) ・年6回の漢字マラソン(定期的なテスト)及び課外での振り返り学習を確実に実施できた。その成果として, 各アンケート及び学力テストから, 生徒の学習意欲の高まりと数値的な結果が向上してきている(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	② 分かる授業づくりや自ら学ぶ意欲の喚起と体験的・課題解決的な学習の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本的な内容の指導の徹底。活用力の育成。体験的・課題解決的な学習の実践(色小) ・各教科において、「学ぶことと生活の関連」を意識させ、総合的な学習の時間とクロスさせながら、学ぶ意義を涵養する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・特に国語、算数等で基礎学力向上に努めたが、すべての児童に定着させるまでには至らなかった。今後も分かる授業づくりを目指す必要がある(色小) ・「問題解決的学習」や体験を踏まえた学習を多く取り入れることに努めることができた(清小) ・「分かる授業づくり」に向け、指導力の向上に努めた。1人1回は、全校授業研究会で授業を提供するシステムで校内研究に取り組み、学校全体で指導力向上に取り組むことができた(清小) ・シラバスの提示、本時の学習のねらいを明確にした授業を通して、学びに見通しをたてさせ、意欲を喚起するよう実践した。特に技能教科では、学習内容と生活とを関連させるよう指導した(色中) ※シラバスとは・・・学年あるいは学期中の授業の計画や内容の概略を各時限ごとに記したもの 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	③ 少人数・習熟度別指導等効果的な指導形態による個を生かす指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・3年生以上の算数科において、少人数指導を行う。高学年において、一部特定の教員が指導を行う(色小) ・5・6年生の算数では、重要単元についてTTや少人数指導を行う(清小) ・数学・英語で全学年・全時間のTTや少人数指導を行い、きめ細やかで、かつ個に応じた指導にあたる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・3・4年生の算数科でTTや少人数指導を行った。5・6年生では図工、6年生では理科で特定の教員が指導を行った。更に工夫を重ね個を生かす指導の充実に努めたい(色小) ・5・6年生の算数科では、単元に応じてTTや少人数指導を行うことができた(清小) ・数学・英語で全学年TTを行い、また3年英語では、習熟度別少人数により指導にあたった。今後も、習熟度別少人数を他学年及び他教科でも実践できるよう、教育課程を工夫する(色中) ※TTとは・・・チームティーチング。複数の教師が協力して授業を行う指導方法 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	④ 評価の観点及び評価規準の設定と活用及び指導と評価の一体化
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・評価基準の設定, 作成を行う(色小) ・各教科ごとに評価の観点や評価規準を設定して, 指導と評価を意識した授業づくりを充実させる(清小) ・絶対評価において, 1評定を無くすような教科指導を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年, 各教科で評価基準を設定し, 指導と評価を意識した授業づくりに努めた(色小) ・教科ごとに評価の観点や評価規準を設定して, 指導と評価を意識した授業づくりを充実させることができている(清小) ・評価のモデリングを全職員で行い, 共通理解のもと総括的な評価についての学習会を実施した。また, 形成的な評価の理念を基本とし, 指導と評価の一体化にあたるよう努めることを確認した。評価とは, 教師側の授業づくりの結果であることを, より意識しながら指導にあたっていく(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	⑤ 自己評価能力向上のための自己評価・相互評価の在り方の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学習評価に自己評価や相互評価を取り入れる(色小) ・学年の発達段階に応じて, 学習課題に照らし合わせた自己評価を習慣化させて, 学習内容や学び方の振り返りをさせて, 自己評価能力の向上を図る。(清小) ・全教科で授業終了後に自己評価させることで, その意味を理解させ, 次時・今後の取り組みについての向上心を持たせる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や相互評価を随時取り入れたが, 更に自己評価能力向上に努める必要がある(色小) ・学年の発達段階に応じて, 学習課題に照らし合わせた自己評価を習慣化させて, 学習内容や学び方の振り返りをさせて, 自己評価能力の向上を図ることができた(清小) ・相互に授業を見合うことを通して, 「自己評価」の在り方を学校全体として統一の方向に進めることができている(清小) ・全職員の共通理解のもと, 授業において自己評価活動を行った。概ね自己評価力に向上は見られるものの, 更に自己肯定感を高められるような工夫が必要である(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	⑥ 小・中連携による補充・発展的な学習の工夫及び小学校高学年における一部教科担任制の試行的実施と改善
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校間の学習参観の実施。高学年における専科指導の実施(色小) ・平成23・24年度は指導計画作成のための準備期間とし、学習内容の重複やスパイラル構造等について確認する。平成25年度には、小中一貫教育の学年別年間指導計画を完成させる(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生において、図工・体育・音楽で中学校教員による授業を行った(色小) ・高学年「理科」で、教科の専門性を活かした指導を実施した(清小) ・小・中学校間の学習参観を行った。また、幼稚園・保育所にも参観を呼び掛け、幼・保・小・中の連携(長期的な学力対策)に取り組む(糸口を見付ける)ことができた(清小) ・教材研究に於いて、小学校での既習事項をおさえ中学校での学習内容との関連を確認しながら授業づくりを行った。指導計画作成を急がねばならない(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(2) 発達段階と学習内容に応じた指導と評価の工夫
主要事業	⑦ 標準的な学力検査等の実施と結果の分析・活用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・標準学力調査を実施し、結果を分析する(色小) ・標準学力検査結果から生徒個々の達成度・到達度を把握し、個に応じた指導に活かす(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・標準学力調査の結果分析は行ったが、十分に活用する点ではまだ不十分であった(色小) ・標準学力調査を実施。結果を分析するとともに、夏休みの家庭訪問には資料を個々に配布しながら、学校での授業への取り組みを振り返ったり、家庭学習への取組の参考とさせることができた(清小) ・標準学力検査を4月当初に実施。その結果を分析し、一年間の教科指導に役立てることができた。生徒一人一人のレディネスをより正確に把握し、日々の授業にあたらなければならない(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(3) 児童・生徒の家庭学習の習慣形成
主要事業	① 家庭と連携した生活リズムの見直しと改善
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール表を家庭に配布し啓発に努める。朝の会や帰りの会を活用し教師が働きかけを行う。保護者会等での啓発活動(色小) ・学年の発達段階に応じて、「予習」→「授業」→「復習」のサイクルを習慣化させて、家庭学習の習慣を形成する(清小) ・生活リズムの向上と学力の関係等を各種たより及び各学年行事で講演会を実施することにより、保護者・生徒への啓発を図る(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・期間を決めてスケジュール表を活用したが、まだまだ、生活リズムの見直しと改善を要する児童がいる(色小) ・学年の発達段階に応じて、「予習」→「授業」→「復習」のサイクルを習慣化させて、家庭学習の習慣を形成させられるよう取り組みを継続させている(清小) ・「はやね・はやおき・朝ごはん」をスローガンに、時機に応じて教師による声かけ及び集会時の講話等での指導や文書により啓発活動を行った。ただ、一部の生徒には、夜遅くまで携帯やゲームをし、体調を崩す者もあり、指導を継続していかなければならない(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(3) 児童・生徒の家庭学習の習慣形成
主要事業	② 児童・生徒の発達段階に応じた学習課題の与え方の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭学習の約束」「家庭学習の手引き」「国・算シラバス」を配布し、活用を図る(色小) ・学年の発達段階に応じて、日常の授業の中で、課題設定を習慣化させ、学習課題の与え方を授業研究会の中に盛り込み研修する。(清小) ・把握した実態に即した学習課題の内容を検討するとともにシラバスを改善する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・配布し活用を図っているが、学習課題の与え方には工夫を要する(色小) ・学年の発達段階に応じて、日常の授業の中で、課題設定を習慣化させ、学習課題の与え方を授業研究会の中に盛り込み、研修することができた(清小) ・「家庭学習の手引き」について、4月のPTA全体会のときに説明を加えながら配布し、理解を求めた(清小) ・各種たより等で、授業の様子を知らせたり、学習課題への取り組みについて協力を求めたりした(清小) ・家庭学習習慣確立のため、全教科で連携を図りながら、宿題の励行に努めた。また、学年に応じた課題の量やその負荷を見極めながら取り組みを継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(3) 児童・生徒の家庭学習の習慣形成
主要事業	③ 自主的な家庭学習習慣の形成に向けた働きかけの工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール表及び本読みカードの活用を図る(色小) ・本読みカードや自主学習ノートを作成し、家庭の協力を得ながら、子どもたちの自主的な家庭学習の習慣を身に付けさせる。(清小) ・教科間での連携を図り、毎日宿題を与えることで、家庭学習習慣を確かなものにする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化には今後も工夫が必要である(色小) ・「本読みカード」や「自主学習ノート」を作成し、家庭の協力を得ながら、子どもたちの自主的な家庭学習の習慣を身に付けさせることができた(清小) ・宿題(家庭学習)の内容・量の他、与え方を工夫して取り組むことができた(清小) ・学習習慣の確立をめざし、全教科で連携を図り、学習内容の復習を通して家庭学習習慣の確立をめざす。今後は、次時の予習的な課題を与えることで学ぶ意欲を喚起する(色中) 	

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(4) 教育環境の整備と有効活用
主要事業	① コンピュータ、視聴覚機器等の活用の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間で「コンピュータリテラシー」の指導を実施する。各教科・領域で視聴覚機器を活用した効果的な学習指導を行う(色小) ・最新の情報機器についての研修会を定期的実施し、効果的な指導法を共有しながら積極的な活用を図る。(清小) ・デジタル教科書の活用を試みるなど、視覚にうったえる授業づくりに力を入れる(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に指導をしているが、今後も活用を図る必要がある(色小) ・総合的な学習の時間で「コンピュータ」を活用しながら、調べたりまとめたりする学習を取り入れ、リテラシー能力を高めることができた(清小) ・教員については、最新の情報機器についての研修会を定期的実施し、効果的な指導法を共有しながら積極的な活用を図ることができた(清小) ・視聴覚機器を活用した授業に取り組む教員が固定化しており、更に活用しようとする意識を高めなければならない(色中) ※コンピュータリテラシーとは・・・コンピュータを操作して、必要な情報を得ることができる知識と能力を持っていること 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	4 確かな学力を身に付けさせるための指導と評価の工夫
具体的施策	(4) 教育環境の整備と有効活用
主要事業	② 学校支援ボランティア等地域人材の活用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・6月に歯科校医による「歯を大切にしよう」と題して講話を実施。5年生は、内科校医による「体の成長と変化」と題する講話を実施する(色小) ・凧作り(凧の会), エゴマ栽培(エゴマ栽培組合), 薬物乱用防止(仙台ダルクの会), 福祉体験, 学習支援その他, 学校支援ボランティアを活用する(色小) ・「睡眠と成長」「感染症」「虫歯予防」「視力とテレビゲーム」等について, 校医や歯科校医などを外部講師として学校に招き, 健康教育全体計画に従って実践化を目指す(清小) ・1・2年の生活科や3年以上の「総合的な学習」の時間で, 学校支援ボランティアを活用する(清小) ・学校行事(学習発表会等)や図書館・情報教育等で活用する(清小) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・エゴマ栽培や薬物乱用防止教室等は実施できなかった(色小) ・「総合的な学習の時間」では色麻町の特産物である「エゴマ」栽培(3年生), 「稲作体験学習」(5年生), 「家庭科」の学習では「ミシンボランティア」, 「縦割り活動」では「花いっぱい運動」におけるボランティア, 図書館で支援をもらう等々, 多くの場面で, 学校支援ボランティアの活用を図ることができた。地域の人々の協力の大きさを強く感じた1年間であったし, それによって清水小の教育活動が力強く支えられていることを実感することができた。協働教育プラットフォーム事業とのタイアップにより, 公民館との連携も強めることができた(清小) ・コミュニティセンターを通した「昔遊びの会」の交流・指導, 「ジャガイモ」「サツマイモ」栽培など, 多くのボランティアの協力を得ることができた(清幼) ・花いっぱい運動での植栽の指導, 吹奏楽部活動での楽器についての指導について支援員の人々から協力をもらった。今後も, こうした取り組みを継続していく(色中) 	

教育の重点	5 各発達段階に応じた「志教育」の推進
具体的施策	(1) 発達段階に応じた「志教育」の推進
主要事業	① 自他のよさに気付かせ個性を伸ばす指導の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動をとおして自己有用感を育成する(色小) ・志津川宿泊研修(1年), 町内等各職場での職業体験学習(2年)を実施する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動の内容を吟味し充実させる必要がある(色小) ・体験活動を通して, 自己有用感を育成することができた。また, 他のために働くことの「喜び」や「意義」を感じさせることができた(清小) ・1年生の志津川宿泊研修は震災の影響により, 平泉校外学習へ変更を余儀なくされた。2年生の職場体験学習は5月から10月へ時期をずらし実施した。両活動とも, ねらいを十分に達成することができ, 来年度も同様に実施する予定である(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	5 各発達段階に応じた「志教育」の推進
具体的施策	(1) 発達段階に応じた「志教育」の推進
主要事業	② 将来への夢や希望を持ち実現を目指す姿勢の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・将来の自分の生活や職業について、学習や体験活動を通して考えさせる(色小) ・町内等各職場での職業体験学習・立志式(2年)を実施する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生では、母校の先輩日清食品の保科光作氏に学ぶ会を持つことができた(色小) ・自分の所属する「係活動」「当番活動」に進んで取り組ませることができた。上学年は「委員会活動」を通して、自分の働きが全校の役に立つことを認識させることができた(清小) ・生徒個々に将来に夢や希望をもたせるために、学級活動での指導や体験学習を重視し、実践した。立志式では、2学年生徒全員が将来の自分の姿を思い描き、自己研鑽に努めようとする姿勢がうかがえた。今後も、宮城県の志教育をベースに、日々指導に努める(色中) 	

教育の重点	5 各発達段階に応じた「志教育」の推進
具体的施策	(1) 発達段階に応じた「志教育」の推進
主要事業	③ 小・中・高等学校や家庭・地域社会との連携によるキャリア教育の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での手伝いや学級の係活動や清掃活動をとおして、自分の役割や責任を果たすことの喜びを体験させる(色小) ・総合的な学習の時間では、地域の学校支援ボランティアさんの働く姿や体験活動を通して、働くことの意義を感じさせる(清小) ・進路指導室の活用計画や利用の手引きを作成し、上級学校や就職先に関する資料の収集と整理と活用に努める(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・多くの児童が、自分の役割を自覚し、責任をもって係活動や清掃活動に取り組んでいる(色小) ・「総合的な学習の時間」「生活科」及び「縦割り活動の時間」等を中心として、地域の学校支援ボランティアの人々に来校してもらい、共に交流して働くことを通して、「働くことの意義」「人のために役立つことの尊さ」を味わわせるとともに、「職業意識」を高めることができた(清小) ・生徒及び保護者に対して、進路に関する適切かつ最新の情報提供に努めた。3年生では、高校3年生を講師にむかえ、「先輩の話を聞く会」を実施した。来年度は、3年生を対象に、県内の大学での体験学習を実施する予定である(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	5 各発達段階に応じた「志教育」の推進
具体的施策	(1) 発達段階に応じた「志教育」の推進
主要事業	④ 働く喜びや勤労の尊さを経験させる啓発的体験活動の実施
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・勤労体験活動や係活動, 清掃活動, 家庭での手伝いの推進(色小) ・1年「鮎の放流」, 2年「干し柿づくり」, 3年「エゴマ栽培」, 4年「じゃがいも栽培」, 5年「もち米の栽培」, 6年「職場体験」を実施し, 学校支援ボランティアの活用を図る(清小) ・町内等各職場での職業体験学習(2年)を実施する(色中) ・1年: 宿泊研修, 介護ボランティア研修 2年: 職業体験学習, 立志式 3年: 修学旅行(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・係活動や清掃活動, たてわり活動にも勤労体験を取り入れている(色小) ・1年「鮎や岩魚の放流」, 2年「干し柿づくり」, 3年「エゴマ栽培」, 4年「ジャガイモ栽培」, 5年「もち米の栽培」, 6年「職場体験」を実施することができた(清小) ・学校支援ボランティアの活用を図ることで, 働く姿を間近に見て, それが他の役に立つ尊いものであることを理解させるなど, 啓発に結び付けることができた(清小) ・各学年での体験学習や愛校作業(学期に一度の校内美化活動)及び日々の清掃活動に熱心に取り組んでおり, 今後もこうした実践を継続していく(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(1) 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進
主要事業	① 全教育活動を通じた道德的価値観の高揚と実践力の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・道德の時間の確保。道德の授業の研修。道德教育推進教師を中心とした指導や授業改善(色小) ・本校で取り組んでいる「あいさつ運動」を中心にして, 思いやりの心を育てる教育活動を推進する(清小) ・全校で「言葉づかい」について振り返る場を設定する(清小) ・善行を表彰する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・どの学年も計画的に道德の時間を行っている(色小) ・すべての教育活動を通して, 道德的価値を押さえ, 指導するように努めた(清小)。 ・本校で伝統的に取り組んでいる「あいさつ運動」を中心として, 思いやりの心を育てる教育活動を推進することができた(清小) ・各種研修会(生徒指導・特別支援)を通して, 教員の共通理解を図り, 指導の方向性を一致させることができたことも, 道德の指導に密接に関連していると考え(清小) ・道德教育推進教師を中心に道德の授業のさらなる充実を努めた。また, 日々の教育活動が道德心を培う場であることを共通理解している。年度末には, その年に善行を行った生徒を表彰し, 善行の奨励を図っており, 今後も継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(1) 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進
主要事業	② 道德的価値観の内面化を図る指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・児童が共感したり考えの違いを理解したりする, 心に響く道德的実践力を養う(色小) ・日常的に道德の授業を互いに参観し合って研修を深める(清小) ・道德ノートの活用の仕方について研修する(清小) ・道德の価値分析に努め, 授業に活かす(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・道德教育推進教師を中心に, 学年部が協力して授業の充実に努めている(色小) ・単に道德的資料を渡して, 読んで(内容を質問して)終わりという授業から脱却し, 児童が自分の「生き方」を振り返ることができるような指導を行うように努めた。教員が互いに参観し合ったり, 話題として検討し合ったりすることができた(清小) ・学習参観日にも, 道德の授業を公開した(清小) ・資料の価値分析を通し, 一単位の授業においてどの価値に重点を置いて指導するかを徹底した(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(1) 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進
主要事業	③ 命を大切にする心や道德的実践力を養う体験的な活動の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・体験的活動やボランティア活動の推進。各教科指導や学校行事との関連を示した年間指導計画を活用する(色小) ・各教科指導や学校行事など, すべての教育活動において道德的価値の関連性を図り, 年間指導計画を作成する(清小) ・道德の授業づくりについて研修を充実する(清小) ・年間指導計画に基づき, 学年毎に道德の時間の指導について事前に検討する(色中) ・道德の資料を発掘し, 指導計画に位置づける(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育全体を通じ, 命を大切にする心や道德的実践力を養う体験的な活動の充実を図った(色小) ・各教科の指導や学校行事など, あらゆる教育活動の場をとりえて道德的価値の関連性を図ることができた。また, それを年間指導計画に盛り込むことができた(清小) ・体験的活動を積極的に推進するように, 教育課程の中に盛り込むことができた(清小) ・道德の時間で生命の尊重に関する資料を扱うことはもちろん, 3年生では, 講師を招聘し, 生命の授業を行い道德的実践力を高める活動を行った。今後も継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(1) 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進
主要事業	④ 家庭や地域社会との連携による道德教育の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・参観や学級懇談をとおして、よりよい子どもの姿を求めて相互に話し合う。伝習館の見学。福祉施設との交流(色小) ・道德の時間で心のノート活用方法について共通理解を図る(清小) ・家庭への啓発を図り、連携して活用できるようにする(清小) ・道德の資料を常時教室に置いて、学級活動や総合的な学習の時間等でも活用する(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・伝習館の見学や福祉施設との交流は実施できなかった(色小) ・道德の時間で心のノート活用方法について共通理解を図ることができた(清小) ・「学校だより」や「学年だより」等を通して家庭や地域への啓発を図り、連携して活用できるようにすることができた(清小) ・学校・学年・学級だよりを通して、保護者の意識啓発に努めたが、更に工夫は必要である(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(1) 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進
主要事業	⑤ 人権教育との関連を図り一人一人が大切にされる人間関係の醸成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員の道德授業参観とお話(色小) ・縦割りグループごとに「あいさつ運動」を担当させて、どの子も思いやりの心を育てるようにする(清小) ・他を思いやる「言葉づかい」を意識させ、人とかかわる力を身に付けるようにする(清小) ・生徒会からの呼びかけによる、いじめ根絶宣言を生徒全員が表記し、年間を通して掲示することで人権意識を高める一助とする(色中) 	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員の活用を図ることができなかったため、今後活用したい(色小) ・縦割りグループごとに毎週の「あいさつ運動」を担当させることにより、どの子も思いやりの心を育てることができた。また、縦割り活動を、多くの活動に取り入れることで、学年の枠を超えた協力等が見られるようになり、特に上の学年が下の学年を思いやる態度が育ってきている(清小) ・相手を思いやる、温かな言葉遣いについては、更に継続した指導が必要である(清小) ・いじめ根絶宣言活動を行い、生徒に対して人権に関する意識を高めることができています(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	① 児童・生徒理解を基本に据えた積極的な生徒指導の展開
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・常に情報交換に努め、実態把握や共通理解を図る。生徒指導主任を中心とし迅速な対応を心がける(色小) ・基本的な生活習慣や廊下歩行・正しい言葉づかいなどを学級活動と関連付けて指導する。道徳やその他の全教育活動を通して、規範意識を高める(色小) ・月1回の生徒指導・特別支援会議を定例化する(清小) ・打ち合わせや職員室での日常的な会話から児童理解を図る(清小) ・児童理解や特別支援教育の研修の充実(清小) ・朝会や全校集会の場で、集団行動のルールやマナーの指導を徹底する(清小) ・生活・学習面において全校で共通した指導や約束を徹底する(清小) ・毎週水曜日はPTAや地区の人々にも協力を呼びかける(清小) ・職員会議や打ち合わせ等、あらゆる機会をとらえて共通理解を図る(色中) ・生徒会活動として、4～6月は部活動単位、7～3月は学級単位で、PTA活動として、9～10月に地区毎に、それぞれ登校時間帯に昇降口であいさつ運動をする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導主任を中心に積極的な生徒指導を行うとともに、学校教育全体を通じ規範意識の高揚に努めた(色小) ・常に情報交換に努め、実態把握や共通理解を図る。生徒指導主任を中心として、迅速な対応を心掛けるとともに、実践(共通行動)に移すことができた(清小) ・「計画」について、職員が共通理解のもと、実践することができた(清小) ・チャンス相談や日々の声かけを通して生徒との信頼関係構築に努めた。また、問題行動のみならず日々の生徒の様子について教師間で情報を交換している。保護者によるあいさつ運動を定期的実施することもできており、今後も継続していく(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	② いじめや不登校の未然防止及び早期発見・対応を目指した取組の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・「よいすいみん・よいめざめ・そして朝ごはん」を柱とした基本的な生活習慣の定着を図る。いじめや不登校を早期発見する教師の力と指導力を高める(色小) ・年間3回、いじめに関するアンケートを生徒対象に行い、現状を把握し早期発見に努める。また、不登校解消のために外部機関との連携を強める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや不登校の兆候を見逃さず、適切に対応できている(色小) ・「健康観察」「悩みごとの把握」「いじめの調査」や、「連絡帳」・電話・日常の会話等々、あらゆる場を活かして児童と家庭の実態把握に努めることで、問題の早期発見・対応に活かすことができた(清小) ・いじめアンケート及び教師の生徒観察により、いじめの未然防止及び早期発見に努め、対応することができた。また、この実態を学校評議員にも報告し、助言をもらっている(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	③ 家庭や地域社会、関係機関等との緊密な連携による生徒指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりの学区内全家庭への配布。民生児童委員や区長との情報交換会の実施。有線放送を使った学校情報の提供や地域との協力推進(色小) ・学期ごとに「かさまつ子を語る会」を開催し、児童理解と情報の共有の場を設定する(メンバー:PTA, 民生児童委員, 保健師, スポーツ少年団の会長, しかまっこ担当者等と教職員)(清小) ・文化祭の昼食を、保護者(PTA)がバザーで提供する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりの配布は区長の協力を得て行っている。民生児童委員、ウォーキングパトロール隊との情報交換会は年1回開催している(色小) ・「学校だよりの」を学区内全家庭に配布した(清小) ・有線放送を使った学校情報の提供や地域との協力推進に努めた(清小) ・学期ごとに「かさまつ子を語る会」を開催し、児童理解と情報の共有の場を設定することができた。(メンバーは、PTA役員, 民生児童委員, 保健師, スポーツ少年団の会長, しかまっこ担当者等と教職員で構成した)(清小) ・年3回学期末に「生徒指導等問題対策会議」を開催し、関係機関, 保護者代表, 地域民生児童委員, 保護司に参加してもらい、対応について協議する場を設けている。その都度、適切な助言をもらい、指導に役立つことができた(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	④ 個々の存在感を高め、正義感を持って生きる自己指導能力の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や廊下歩行・正しい言葉づかいなどを学級活動と関連付けて指導する。道徳やその他の全教育活動を通して、規範意識を高める(色小) ・新学習指導要領に基づき、学級活動指導計画を全面的に改訂し、実態に即した実践を展開する(清小) ・日常的に保護者や児童との相談ができるよう、相互の信頼関係を築く(清小) ・1学期中に教育相談(二者面談)を行うよう努力し、11月に定期教育相談(三者面談)を実施する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・月の目標を定め、それぞれ学校教育全体を通じて行っている(色小) ・基本的な生活習慣や廊下歩行・正しい言葉遣いなどを学級活動と関連付けて指導する。道徳やその他、すべての教育活動を通して、規範意識を高めていくことができた。また、日常的に保護者や児童の相談ができるように、相互の信頼関係を深められるように努力した(清小) ・新学習指導要領の全面実施に基づき、学級活動指導計画を全面的に改訂し、実態に即した実践を展開できるようにした(清小) ・定期的な教育相談を通して、生徒の悩みに心を傾け、生徒・教師間の望ましい人間関係を築くよう努力した。その結果、問題行動等はほとんどなく、落ち着いて諸活動に取り組む雰囲気が醸成されている(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	⑤ 定期相談やチャンス相談等による教育相談体制の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー来校日や教育相談日、その効果を広報等を使って広く紹介する(色小) ・生徒の言動を把握し、教育相談コーディネーターが中心となり教職員間で共通理解を図りながら、相談・支援にあたる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的教育相談はもちろんチャンス相談等の充実を図る必要がある(色小) ・スクールカウンセラー来校日の周知を図った(清小) ・日頃から担任や養護教諭等への相談を積極的にできるような雰囲気醸成に努めた。また、きめ細かな実態把握に努め、教師側から、児童に声掛けを行った(清小) ・夏休み中に家庭訪問を実施、情報交換・共有化に努めた(清小) ・担任による日々の生徒観察やチャンス相談が適宜行われ、生徒個々へ配慮すべき事項の共通理解が図られ対応できている(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(2) 望ましい人間関係づくりを目指す生徒指導の充実
主要事業	⑥ スクールカウンセラーや相談員、関係機関等との連携による適応指導の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や教員がスクールカウンセラーと相談しやすい環境を作り、児童の適応指導を効果的に進める。関係機関との情報交換に努める(色小) ・地域で取り組んでいる「あいさつ運動」を継続し、思いやりの心を育てる教育活動を推進していく(清小) ・「言葉づかい」から見直させ、人間関係の醸成を図る(清小) ・スクールカウンセラー及び外部関係機関との連携を密にするために、教育相談コーディネーター・教頭・養護教諭が協力して対応策を検討し、教職員間の共通理解を図る(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や関係機関との連携を図り、適応指導を行っているケースもある(色小) ・地域で取り組んでいる「あいさつ運動」を継続し、思いやりの心を育てる教育活動を推進していくことができた(清小) ・「言葉づかい」から見直させ、人間関係の醸成を図ることに努めたが、まだ成果としては不十分な状況である(清小) ・スクールカウンセラーとの教育相談を効果的に進めるために、教頭・養護教諭等が連携して取り組んだ。「学校だより」等を活用し、保護者・地域にも積極的に情報を提供した(清小) ・スクールカウンセラーと教職員の窓口として、教育相談コーディネーターがその役割としての責任を十分に果たしている。不登校生徒への対応については、スクールカウンセラーのみならず福祉課、民生児童委員の協力も得られており、今後も継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(3) 望ましい集団づくりを目指す特別活動の推進
主要事業	① ボランティア活動等, 異年齢集団による実践活動の充実
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・奉仕活動, 交流を含む学校行事や総合的な学習の時間, クラブ活動や委員会活動など, 協力してよりよい集団を築こうとする実践の場を設定する(色小) ・生徒会がボランティア活動(花いっぱい・あいさつ運動)を企画し, 多くの生徒の参加を促す(色中)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事やクラブ, たてわり活動を通じ, 異年齢集団の活動を行っている(色小) ・奉仕活動や交流を含む学校行事や総合的な学習の時間, クラブ活動や委員会活動など, 協力してよりよい集団を築こうとする実践の場を設定することができた。「花いっぱい運動」「あいさつ運動」「除草や石拾い活動」「ゴミ拾い」「PTA奉仕作業への児童参加」等々, 進んで活動することができた(清小) ・生徒会の呼びかけによるボランティア活動へ参加する生徒が増加し, 意識の高まりが見られる(色中)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(3) 望ましい集団づくりを目指す特別活動の推進
主要事業	② 望ましい集団づくりのための体験的な活動の充実
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動や学校行事, 委員会活動などの体験的な活動の場の設定(色小) ・福祉委員会によるあいさつ運動と計画委員会による善行の紹介と表彰(色小) ・朝の会で「生活のめあて」を決めさせ, 帰りの会でその達成度について自己評価させる(清小) ・何でも言い合える学級づくりをめざす(清小) ・代表委員会を設定し, 学校生活の諸問題の解決や児童会行事などの自主的な運営をめざす(清小) ・縦割り活動の活性化を図り, 異年齢活動の機会を設定する(清小) ・朝の会や帰りの会等を活用し, 話し合い活動の充実に努める(色中) ・いじめ根絶の取り組みや, アルカスの活動等を支援する(色中) <p>※アルカスとは・・・小・中・高校生の子どもたちで構成され, 主体的に健全育成活動や非行防止活動に参画することにより, 自ら規範意識・防犯意識を高めるとともに, 子どもたちの視点から保護者や地域住民に情報を発信し, より良い地域環境づくりを目指して活動する児童生徒健全育成ボランティアのこと</p>
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当が, クラブ活動や委員会活動の充実に努めている。またあいさつ運動も年間を通し行っている(色小) ・朝の会で「生活のめあて」を決めさせ, 帰りの会でその達成度について自己評価させることができた。1年間継続して実践に取り組むことができた(清小) ・「何でも言い合える学級づくり」をめざして取り組むことができた(清小) ・代表委員会を設定し, 学校生活の諸問題の解決や児童会行事などの自主的な運営をめざして取り組むことができた。児童会の運営が子どもたちに身に付き, 自主的な活動が行えるようになってきている(清小) ・学校行事の多くに「縦割り活動」を取り入れ, その活性化を図りながら, 異年齢活動の機会を設定することができた(清小) ・学級活動時にMAPを取り入れた活動を行い, 望ましい集団づくりに努めた。今後は, さらにMAPの回数を増やすことをはじめ, キャップハンディー体験等も実施したい(色中) <p>※MAPとは・・・みやぎアドベンチャープログラム。体験学習法の一つであるPA(プロジェクト・アドベンチャー)の考え方や手法を取り入れた宮城県独自の教育方法</p>

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(3) 望ましい集団づくりを目指す特別活動の推進
主要事業	③ 家庭や地域社会との連携による体験的な活動を通じた豊かな人間性の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館や各種団体が行う講座・教室等の積極的な紹介や活用を図る。PTA活動、PTC活動、地域奉仕活動、美化清掃活動、子供会活動、募金活動などの実施(色小) ・1, 2年生活科の「まち探検」や3年以上は総合的な学習の時間の体験活動を通して、人間の生き様にふれさせる。(清小) ・高齢者とのふれあい体験学習を行い、共生社会を築こうとする態度を育む(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・特に、PTC活動や地区の子供会活動が充実している(色小) ・計画を踏まえ、活動を充実させることができた。それらを通して、豊かな人間性を育むことができたと考える(清小) ・町社会福祉施設でのお年寄りとの交流活動や幼稚園での保育体験等を実施し、豊かな人間性の育成に努めた(色中) 	

教育の重点	6 豊かな心で互いに認め合い高め合う人間関係の醸成
具体的施策	(3) 望ましい集団づくりを目指す特別活動の推進
主要事業	④ 各教科や領域等との関連を踏まえ、ねらいを明確にした学校行事の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・国語科の「話すことと聞くこと的能力」や外国語活動の「コミュニケーション能力」の発揮の場の工夫(色小) ・「清水ふれあい祭り」の内容や持ち方を見直し、各教科や領域で学んだことの発表の場としての意義や保護者・コミュニティーセンターと連携を図り、行事を充実させる。(清小) ・学校行事が生徒にとって学校生活のアクセントとなっていることを踏まえながら、新学指導要領実施に伴う授業時数増に対応するために、学校行事の精選を図る(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の充実のために、児童の言語活動を大切にしている(色小) ・「清水ふれあい祭り」の内容や持ち方を見直し、各教科や領域で学んだことの発表の場としての意義や保護者・コミュニティーセンターと連携を図り、行事を充実させることができた(清小) ・各学校行事のねらいを明確にし、各教科・領域・総合的な学習の時間と関連付け、諸行事を実施することができた。また、新学習指導要領実施にともなう授業時数増に対応するために、諸行事の精選も図った(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(1) 進んで運動に親しみ, 体力の向上と運動を楽しむ姿勢を育成する指導の充実
主要事業	① 心身の発達段階に応じた指導の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・校内持久走大会で, 低学年は1km, 中学年は1.5km, 高学年は2kmを走る。大会1か月前から全校児童が業間に校庭で練習する(色小) ・休み時間や放課後は外遊びを奨励し, 雨天時や冬季は講堂を開放して体力の向上に努める(色小) ・音楽を流して5分間程度自分のペースで校庭を走る(清小) ・体育館の使用割り当てにより, なわとびで跳べない種目を中心に練習する(清小) ・全校持久走の実施(業前, 業間), 学年ごとにコースを設定し, 一人一人目標タイムに向けて取り組ませる(清小) ・教師も率先して一緒に外遊びをする。ボールを貸し出し, 縦割り活動ドッジボール集会用コートを開放する(清小) ・PTA等の協力を得ながら, 校内マラソン大会を実施する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・持久走大会には各学年熱心に取り組んだ。また, 年間を通し, 多くの児童が外遊びを行っている(色小) ・業前の時間を利用した「朝のマラソントime」には, 多くの児童が参加し, それぞれの目当てのもと, 体力づくりに励むことができた。教員も, 「師弟同行」の精神のもと, できるだけ多く参加するようにし, 子どもたちと一緒に走りながら交流を深めることができた(清小) ・全校持久走の実施(業前, 業間)を行った。学年ごとにコースを設定し, 一人一人目標タイムに向けて取り組ませることができた(清小) ・教員も率先して一緒に外遊びを行った。ボールを貸し出し, 縦割り活動ドッジボール集会用コートを開放するなど, 工夫した取り組みを行うことができた(清小) ・校内持久走大会は, 行事の精選により, とりやめにした。生徒の体力向上及び運動に親しませるために, 保体での体力向上, 部活動の充実を図った。今後は, より体力を向上させるために, 自転車通学の奨励や陸上大会, 駅伝大会に向けた練習により多くの生徒に参加させるよう努めていく(色中) 	

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(1) 進んで運動に親しみ, 体力の向上と運動を楽しむ姿勢を育成する指導の充実
主要事業	② 進んで運動に親しみ生涯スポーツの基礎を培う体育
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・加美郡陸上競技大会や大崎陸上競技大会等への積極的参加を促す(色小)(清小) ・4月から継続的に取り組ませ, 選手のみならず, すべての児童の走力を中心に向上させる(清小) ・郡中総体, 郡中体連陸上競技大会, 郡中体連駅伝大会等に積極的に参加する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・多くの児童が自主的に参加し, 好成績をおさめることができた(色小) ・大崎陸上競技大会への積極的参加を促すことができた。4月から, 継続的に朝マラソンに取り組ませ, 選手のみならず, すべての児童の走力を中心に向上させることができた(清小) ・部活動単位での各大会への参加を奨励し, 運動が好きな生徒を増やすために尽力した。ただ, 運動嫌いの生徒も多く, 軽運動を保体に取り入れる等してその生徒を少なくする努力が必要である(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(1) 進んで運動に親しみ, 体力の向上と運動を楽しむ姿勢を育成する指導の充実
主要事業	③ 体力・運動能力の向上を目指した日常的な体育活動の設定
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に基づいた, 運動の楽しさを味わわせる指導をする(色小) ・個人差を重視し, 児童の自発的な運動の取り組みを行う(色小)(清小) ・水泳記録会や持久走大会, なわとび大会の実施と記録証等の交付(色小)(清小) ・体力テストや児童の実態, さらに保護者の願いを基に, 年間指導計画の自校化を図る(清小) ・持久走やなわとび運動など, 継続的に全校体制で取り組む(清小) ・運動の特性に応じた自己課題の解決を目指した活動を工夫する(清小) ・病気の予防法および健康な生活の大切さを理解させ, 健康の保持増進を図る(清小) ・年間指導計画に基づき, 運動の楽しさを味わわせる指導をする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に基づいて概ね指導できている。水泳記録会や持久走大会にもそれぞれ目当てをもって取り組んでいる(色小) ・年間指導計画に基づいて, 運動の楽しさを味わわせる指導をすることができた(清小) ・個人差を重視し, 児童の自発的な運動の取り組みを行うことができた(清小) ・水泳記録会や持久走大会, なわとび大会の実施と記録証等の交付を行った(清小) ・体力テストや児童の実態, さらに保護者の願いを基に, 年間指導計画の自校化を図ることができた(清小) ・持久走や縄跳び運動など, 継続的に全校体制で取り組むことができた(朝の活動の充実, 業間の体育活動等)(清小) ・病気の予防法及び健康な生活の大切さを理解させ, 健康の保持増進を図ることができた(清小) ・部活動や保体等, 日常的な体育活動に休まずに参加するよう指導してきた。今後は, もっと多くの生徒が, 体育活動に参加し, 体力向上に努めるような支援策を模索しなければならない(色中) 	

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(2) 食生活に関する正しい知識と望ましい食習慣形成を図る食育指導の充実
主要事業	① 発達段階に応じた食育指導及び栄養教諭等による給食指導の実践と改善
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校に給食センターの栄養士が年間15回来校し給食指導をする。年間指導計画に基づく学級指導の実施(色小) ・学校給食運営委員会の年2回実施(清小) ・給食センターからのお便りをもとに, 確実に学級で指導を行う(清小) ・給食委員会の児童が中心となって給食に関する児童集会を行う(清小) ・食材がどこから来たのかを調べたり, 学校の畑で栽培した食材を実際に食べてみる(清小) ・月予定献立表や給食だよりを発行し全生徒(家庭)に配布する(色中) ・栄養士の手原稿により, 昼の校内放送で放送委員が解説する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養士の協力のもと計画的に指導してもらっている(色小) ・給食センターの栄養士に来校してもらいながら, 「給食指導」(小学校), 「給食のお話」(清水幼稚園)を実施してきた。また, 「教育計画」に基づき, 給食における指導, 学級指導等を年間を通して実施した(清小) ・給食委員会児童の計画・運営による児童朝会を実施した(清小) ・食材がどこから来たのかを調べたり, 学校の畑で栽培した食材を実際に食べてみたりするなどの活動を行うことができた(清小) ・栄養士による給食だよりや昼の校内放送での給食メニューの説明を通して, 食育指導を行った。今後は, 外部指導者や栄養士による講話等を企画し, 食育をより充実させたい(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(2) 食生活に関する正しい知識と望ましい食習慣形成を図る食育指導の充実
主要事業	② 家庭や地域社会と連携した望ましい食習慣形成と生活習慣病予防のための指導
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回全学級に給食センターの栄養士が来校し給食指導や参観指導をする(清小) ・「よいすいみん・よいめざめ・そして朝ごはん」運動の推進(色小) ・学力向上パワーアップ事業の一環として、朝ごはんメニューコンクール等への参加を通して、朝ご飯の大切さについて考えさせる(清小) ・自分で弁当をつくることで、家族への感謝の思い、栄養のバランス等食習慣を見直す機会とする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の協力を得てほとんどの児童が朝食を食べて登校できている(色小) ・年1回ずつ、全学級に給食センターの栄養士が来校して給食指導や参観指導をしてもらうことができた(清小) ・学力向上パワーアップ事業の一環として、朝ごはんメニューコンクール等への参加を通して、朝ご飯の大切さについて考えさせることができた(清小) ・「自分でつくる弁当の日」を年4回行い、望ましい食習慣について考えさせる一助とした。また、養護教諭による保健だより、食と生活習慣病の関係についてのコラムを設け、生徒・保護者への啓発を図った(色中) 	

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(2) 食生活に関する正しい知識と望ましい食習慣形成を図る食育指導の充実
主要事業	③ 食事を通した望ましい人間関係をはぐくむ指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・世話になっている人々にお礼の手紙を書いたり、プレゼントしたりする。また、世話になっている人々を学校に招いて感謝集会を実施する(色小) ・月予定献立表や給食だよりを発行し各家庭に配布する(色中) ・学校給食の変遷等を給食だよりや昼の校内放送で生徒に伝える(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・あたご祭や給食感謝の会を実施、地域の人との交流を行っている(色小) ・学校給食の内容について、給食委員会が中心となって「献立」や「地域の食材」等について全校に連絡することができた(清小) ・新しく赴任してきた教員が「給食の思い出」を話すことによって、給食にまつわるエピソードを聞く機会を設けた(清小) ・給食だより(食育だより)を発行することができた(清小) ・給食時にグループで準備したり、一緒に食事することによってよき人間関係づくりの一つになっており、今後も継続していく必要がある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(3) 健康で安全な生活を送るための保健・安全指導の充実
主要事業	① 発達段階に応じた保健・安全指導の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育全体計画に従って, 薬物乱用の危険性についての授業を実施する(清小) ・6学年「薬物乱用防止」, 2年「歯の健康」, 5年「心と体の健康・思いやり」等の出前講座の実施(色小) ・学校保健委員会の実施(年1回)(清小) ・児童・教職員の健康保持増進に関する学校保健給食委員会の開催(色小) ・学校保健委員会の年1回以上の開催。校医, 栄養士等から健康的な生活習慣の形成, う歯, 視力低下予防, 清掃の徹底, 性教育, 酒タバコ, 薬物の害等に関する指導を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止等の出前講座は実施できなかったが, 学校保健委員会は1回開くことができた(色小) ・健康教育全体計画に従って, 薬物乱用の危険性についての授業を実施することができた(6年生に「薬物乱用防止教室」の実施)(清小) ・学校保健・安全委員会を実施し, 健康教育・安全教育についての共通理解を図ることができた(清小) ・歯科校医による講話や学校保健委員会での校医からの助言を参考に健康的な生活に必要な事項を実践する習慣を確立するよう支援した(色中) 	

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(3) 健康で安全な生活を送るための保健・安全指導の充実
主要事業	② 家庭や地域と連携した交通安全及び不審者対策等の指導の徹底
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月10・20・30日に教職員が街頭指導を行い, 5・15・25日にはPTAであいさつ運動を行う。地区子供会でも, 地区内の危険個所で街頭指導を行う(色小) ・毎月1・15日に校門等にて教職員が街頭指導を実施し, ウォーキングパトロール隊にも協力を呼びかける(清小) ・春と秋の交通安全運動期間中の登校時間帯に街頭指導を実施する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員, 保護者ともに街頭指導やあいさつ運動を行っている。また, 父母教師会安全部で朝と下校時に街頭指導を行った(色小) ・毎月1日と15日の2回, 校門等にて教職員が街頭指導を実施した。またPTA育成部を中心として, 地区でも担当を決め, 校門での安全指導に協力をもらった(清小) ・毎週水曜日の「あいさつ運動」には, 各担当地区から協力の人々に来校してもらおうが, 学校に来る時間帯を活用して, 登校への声掛け等をしてもらうことができた(清小) ・不審者対応避難訓練を実施した(清小) ・春・秋の交通安全週間での街頭指導や集会時の交通安全及び不審者への対応に関する講話を行った(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(3) 健康で安全な生活を送るための保健・安全指導の充実
主要事業	③ 心身の健康や安全に関する自己管理能力の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・4・8・1月の年3回, 身体計測を実施。健康相談は必要に応じて随時行う(色小) ・交通安全教室が雨天で実施できない時は, 交通安全に関する視聴覚教材を借りて視聴する(色小) ・4・9・1月の年3回身体測定を実施。健康相談は日常的に呼びかけ随時行う(清小) ・4月早期に実施→低学年:校地内で安全な歩行の仕方, 中学年以上:正しい自転車の乗り方。秋も, 安全な歩行や校地外での自転車の乗り方等について確認する(清小) ・定期健康診断, 身体計測を実施し, 必要に応じて養護教諭を中心に個別指導を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づいて育成に努めている(色小) ・4・9・1月の年3回, 身体測定を実施。健康相談は日常的に呼び掛け, 随時行うことができた(清小) ・4月の早い段階で「交通安全教室」を実施することができた。低学年は校地内で安全な歩行の仕方, 中学年以上は正しい自転車の乗り方について学んだ。秋にも, 安全な歩行や校地外での自転車の乗り方等について確認することができた(清小) ・避難訓練を, 目的に応じて行う中で, 「危険回避能力」を身に付けさせることができた(清小) ・定期健康診断, 身体計測の結果を保護者に通知するばかりではなく, 肥満や疾病等について生徒への指導を行い, 自己管理能力育成に努めた(色中) 	

教育の重点	7 学校体育, 保健・安全教育, 食育指導の充実
具体的施策	(3) 健康で安全な生活を送るための保健・安全指導の充実
主要事業	④ 各教科, 道徳, 特別活動等との関連を図った性に関する指導の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・5学年の合宿行事を前にした性に関する指導や校医による出前講座の実施(色小) ・町の保健福祉センターや学校医, 保護者や外部講師を活用し, 性教育の指導の充実を図る(清小) ・各教科, 道徳, 特別活動における性に関する教育の学習内容を分析する。また, その内容を整理し, 学習材として活用できるよう再構築を図り, 指導計画に位置づける(色中) 	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・校医による出前講座は実施できなかった(色小) ・町の保健福祉センターや学校医, 保護者や外部講師を活用し, 性教育の指導の充実を図ることができた(清小) ・本来は, 性に関する指導, 全教科・領域を通して指導しなければならないが, 現段階では, 保体が主となっている状況である。早急に, 系統的な指導体制を整える必要がある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	8 一人一人の発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
具体的施策	(1) 発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
主要事業	① 校内(特別)支援教育委員会及び就学指導委員会等の活動の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・「あたごの子」支援委員会を年数回、特別支援教育全体会を年4回実施する。個別の指導計画を作成し、課題を明確にした個に応じた指導を推進し、校内研究で実践授業を公開する。(色小) ・特別支援教育コーディネーターを置き、事業を推進する。ことばの発達の遅れや発音異常がある児童を対象に、ことばの教室を開設する。知的障害及び自閉・情緒障害学級を各1クラスずつ設置し指導にあたる(色小) ・また、通常学級の担任の相談にのったり児童の実態把握に努め、援助の必要な児童の指導にあたる(色小) ・個別の指導計画や支援計画を十分に活用して、全教職員で共通理解のもと指導にあたる(清小) ・特別支援教育コーディネーターを中心に、個別指導計画並びに支援計画を作成し、全教職員で検討して指導・支援にあたる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援コーディネーターを中心に個別に支援や指導が必要な児童をリストアップし、担任や学年部で指導・支援を行っている。また、知的、情緒学級やことばの教室は実態に応じて指導にあっている(色小) ・特別支援委員会を定期的(必要に応じて随時)に実施することができた。個別の指導計画を作成し、課題を明確にしなが、個に応じた指導を推進することができた(清小) ・個別の指導計画や支援計画を十分に活用して、全教職員で共通理解のもと指導に当たることができた。特別支援教育コーディネーターのリーダーシップの下、特別支援教育についての理解も深めることができた(清小) ・特別支援教育コーディネーターを中心に、校内支援委員会や就学指導委員会が充実した活動が行われた。定例の職員会議でも情報交換を密にし、生徒への支援にあたった(色中) 	

教育の重点	8 一人一人の発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
具体的施策	(1) 発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
主要事業	② 特別支援コーディネーターを中心とした関係機関との連携による校内研修及び校内支援体制の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターを中心とした特別支援教育についての全教職員の共通理解や研修を推進する(色小) ・学習支援室システムのノウハウを通常学級の児童の指導や支援に活かす(清小) ・障害に応じた教材開発を行い、日常的に活用できる環境を整備する(清小) ・学習支援室の機能を有効に活用し、通常学級の中で対象となる生徒へ細やかな支援を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援コーディネーターを中心に支援体制の充実を図っている(色小) ・「学習支援室システム」への取組を全校の共通財産として、そのノウハウを活かすための工夫をしてきた。「特別支援」で考え実践しうるすべての内容は、通常学級における児童への「きめ細かな」「個に応じた」支援に活用できることが、改めて理解できた(清小) ・特に配慮を要する生徒への支援について、学習支援室の機能を有効に活用し、きめ細やかな指導にあたる事ができた。また、支援校の協力を得ながら指導・支援のあり方や検査について研修した(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	8 一人一人の発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
具体的施策	(1) 発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
主要事業	③ 特別支援教育計画及び個別の支援計画の作成と積極的な活用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・「あたごの子」支援委員会を年数回実施。特別支援教育全体会を年4回実施する校内研究での実践授業の公開(色小) ・特別支援教育に関する情報や特に配慮を要する生徒への支援について定期的に協議する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・「あたごの子」支援委員会で作成した支援計画を基に、担任や学年部で指導にあたった(色小) ・「特別支援委員会」を定期的に開催した。また、「生徒指導委員会」とも連動させながら、児童を多面的に理解できるようにしてきた。「個別の支援計画」をきめ細かく作成するとともに、積極的な活用を図ってきた(清小) ・教職員間の共通理解を図りながら、個別の指導計画を作成、支援にあたった。通常学級に在籍する特に配慮を要する生徒の個別の指導計画も整備することができた(色中) 	

教育の重点	8 一人一人の発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
具体的施策	(1) 発達段階や特性等を考慮した特別支援教育の推進
主要事業	④ 交流学习推進のための協力体制の確立と適切な進路指導
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・交流学习の計画を立て、学級・学年・全校の児童との交流を進める。ノーマライゼーションやインクルージョンを推進する(色小) ・特別支援コーディネーターを中心に、校内体制づくりを充実させ、全教職員が、研修を積み上げながら特別支援教育の充実を図る。(清小) ・該当生徒のレディネスを把握し、なるべく多くの教科・領域の学習を通常学級で行う。また、3ヶ年を見通した進路指導にあたる(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や縦割り活動など、それぞれの機会を活用し、交流を推進している(色小) ・特別支援コーディネーターを中心に、校内体制づくりを充実させ、全教職員が、研修を積み上げながら特別支援教育の充実を図ることができた(清小) ・「特別支援委員会」を定期的(必要に応じて随時)に開催し、個々のケース会議を行ったり、全体の共通理解を図ったりすることができた(清小) ・特別支援学級に在籍する生徒と協力学級との生徒間の人間関係が築かれており、生徒が安心して生活できる環境にある。保護者が希望する進路と本人の希望、学校の願いに食い違いがあり、来年の進路決定の際には、第三者からの意見が必要になる可能性もある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	9 情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進
具体的施策	(1) 情報社会に適応できる情報教育の推進
主要事業	① 情報教育推進のための校内体制及び周辺機器等の整備・充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・教材・機器の紹介や操作方法の説明を現職教育部と合同で実施する。保管場所の整理整頓に努め使いやすい配置の工夫をする(色小) ・各教科や「総合的な学習」の時間の年間指導計画を新学習指導要領に沿って情報教育の視点で修正する(清小) ・担任や情報主任が中心となって、学校支援ボランティアなどを積極的に活用し、情報モラルやリテラシーの育成を図る(清小) ・生徒・教員にとって使いやすい教室、周辺機器となるよう整備に努める。また、アップデート(小規模な更新・改善・修正・機能追加など)を行うことで、常に機器が最良の状態で使用できるように保つ(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・情報担当を中心に、校内体制を整え、情報教育推進を図っている(色小) ・教材・機器の紹介や操作方法の説明を現職教育部と合同で実施することができた(清小) ・各教科や「総合的な学習」の時間の年間指導計画を新学習指導要領に沿って情報教育の視点で修正した(清小)。 ・担任や情報主任が中心となって、学校支援ボランティアなどを積極的に活用し、情報モラルやリテラシーの育成を図ることができた(清小) ・周辺機器のメンテナンス等については確実に行き整備された状態である。ただ、担当者のみがその任にあたっており、組織は確立されていない。24年度中に、情報PCプロジェクトチームを立ち上げ、コーディネートするよう組織を改編する(色中) 	

教育の重点	9 情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進
具体的施策	(1) 情報社会に適応できる情報教育の推進
主要事業	② 各教科等の特色に応じた情報活用能力の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータリテラシー指導の実施(色小) ・中学校の技術家庭科担当と高学年との連携を図る(清小) ・技術科での情報分野の学習をもとに、各教科でもPCを活用し、ICT能力を高めさせる(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年、実態に応じて指導している(色小) ・パソコン等情報機器に堪能な教員を中心に、機器利用(活用)の研修会を設定し、コンピュータリテラシーの能力を高めることができた(清小) ・「研修会」のような場を設定するだけでなく、日常の教員のやりとりの中で、自由に教え合い・伝え合いが見られた(清小) ・技術の授業を通して、PC活用の基礎を身に付けさせることができた。ただ、生徒個々の能力に応じて、より高度な技能を習得させるための工夫を検討しなければならない(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	9 情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進
具体的施策	(1) 情報社会に適応できる情報教育の推進
主要事業	③ デジタルコンテンツの活用に向けた環境整備とデータベース化等の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとにフォルダを作成し、ホームページ等を登録する(色小) ・成績処理、通信票等の作成においては、ホストPCで情報を一括管理する等データベース化を図り、事務に関する時間、教職員の負担の軽減を図る(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年、必要に応じて活用している(色小) ・共有フォルダの中に、項目(大分類)ごとのフォルダ(中項目・小項目)を作成。データ化された資料を誰もが活用できるようにすることで、書類作成等の時間を減らし、作業を効率化することができた(清小) ・PCでの情報の一括管理及びネットワーク化により、教職員間の業務が協業化され、事務の軽減を図ることができている(色中) 	

教育の重点	9 情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進
具体的施策	(1) 情報社会に適応できる情報教育の推進
主要事業	④ ネットワーク環境の整備とセキュリティーの確保
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・新たに設置されたパソコンや電子黒板等の使用と活用についての校内研修を計画的に実施し、教職員一人一人がより効率的に機材を使いこなせるようにする(色小)(清小)(色中) ・情報研修会を実施し、教職員の共通理解を図るとともに、年間指導計画と照らし合わせて、必要なソフトのリストアップを行う(清小) ・情報モラル教育充実のために有効なサイト等をリストアップし活用する(清小) ・生徒に関する情報の持ち出しや不正なダウンロード等を禁じた規程を作成し、事故防止に努める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・機材の使用について、今後も研修を重ねる必要がある(色小) ・新たに設置されたパソコンや電子黒板等の使用と活用についての校内研修を計画的に実施し、教職員一人一人がより効率的に機材を使いこなせるようにすることができた(清小) ・情報研修会を実施し、教職員の共通理解を図るとともに、年間指導計画と照らし合わせて、必要なソフトのリストアップを行うことができた(清小) ・今後も個人情報の管理等について、細心の注意を払っていく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	9 情報活用能力の育成と情報モラル等を培う情報教育の推進
具体的施策	(1) 情報社会に適応できる情報教育の推進
主要事業	⑤ 情報モラルやネット利用エチケットの指導徹底
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学級担任や情報主任が中心となり、メールやネット利用に関する指導を発達段階に応じて行う(色小) ・「生活のきまり」の内容を全教職員で周知し、「情報モラル」の指導の充実を図る。(清小) ・ICT(情報通信技術)やモラルに関する規程を教育計画に位置づける(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学年の実態に応じて指導を行っている(色小) ・「生活のきまり」の内容を全教職員で周知し、「情報モラル」の指導の充実を図ることができた(清小) ・情報教育計画に基づき、技術の授業を中心に指導にあたった。今後は、学級活動や総合的な学習の時間等での取り扱いについても検討が必要である(色中) 	

教育の重点	10 各教科、道徳、特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(1) 世界の中の日本についての認識と国際理解教育の推進
主要事業	① 日本並びに地域の伝統や文化に対する関心や理解を高める指導の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統的文化を教材に取り入れる。各教科、道徳、特別活動、外国語活動、総合的な学習の時間などの全教育活動を通して実施(色小) ・総合的な学習の時間や外国語活動では、ALTとの交流を通して体験的な活動に取り組む(清小) ・国際理解のためには、まず自国理解が不可欠であることを認識させる(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの年間指導計画に基づいて関心や理解を深める指導を行っている(色小) ・折に触れ、日本の伝統的な文化を知らせたり、感じさせたりしてきた。また、日々当たり前で過ごしている行事や活動についても、その意味を知らせてきた(清小) ・英語や社会科の授業を中心に、外国に目を向け、視野を広げるよう指導した。今後は、自国の文化と他国の文化を比較しながら、他国とのちがいについて理解し、共生社会をつくる意識を高めなければならない(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(1) 世界の中の日本についての認識と国際理解教育の推進
主要事業	② 外国語指導助手及び外国人との積極的な交流による異文化理解教育の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・5・6年生は外国語活動として年間35時間ALTと活動, 1～4年生は年間6時間の英語活動を実施(色小) ・国際理解コーナーを設け, 異文化に関心をもてる掲示をする(色小) ・3・4年生は「総合的な学習」の時間として10時間程度, 5・6年生は「外国語活動」として35時間の英語活動を実施(清小) ・各教科との関連を意識して, すべての教科で国際理解教育の視点を意識した実践を行う(清小) ・国際理解のための廊下掲示を工夫する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・ALTと教員補助員の協力を得て, 外国語活動や英語活動に取り組んでいる(色小) ・5～6年生は「外国語活動」として, 年間35時間をALTと活動した。また, 1～4年生は, 創意の時間として, 「英語に触れて楽しむ活動」の時間を設定した(清小) ・「国際理解コーナー」を設けたり, 各教室の入り口に英語で表示をするなど, 異文化に関心をもてる掲示をすることができた(清小) ・ALTを活用し, 言語のみではなく異国文化にふれることで広い視野をもつ人間形成の一助とした。また, 国際理解に関する廊下掲示等を工夫したが, 更に改善の余地はある(色中) 	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(2) 環境への理解を深め, よりよい環境の在り方について考える姿勢の育成
主要事業	① 地域の自然や環境に関する体験活動を通じた環境保全の意識と環境モラルの育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・農林課や公民館との共催事業による「花いっぱい運動」や学校支援ボランティア等との協力(色小) ・農林課や公民館との共催事業による「花いっぱい運動」や学校支援ボランティア等との植栽活動や環境整備, 各学級の花壇や学校園などの植栽活動をとおして児童の主体的な活動を促し, 勤労生産の喜びを体感させる(清小) ・緑化委員会が花壇やプランターで草花の栽培を実施。また, 学習田で5年生は学習田で稲を栽培。菜園では各学年が, サツマイモ, エダマメ, エゴマ, ダイズ等の栽培を実施(色小) ・町の「花いっぱい運動」との連携による花壇の手入れの実施(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人から支援をもらって, アユ・イワナの放流や植栽活動を行っている(色小) ・農林課や公民館との共催事業による「花いっぱい運動」や学校支援ボランティア等との植栽活動や環境整備, 各学級の花壇や学校園などの植栽活動を通して, 児童の主体的な活動を促し, 勤労生産の喜びを体感させることができた(清小) ・町内の小学校1年生が交流しながら「鮎や岩魚の稚魚放流」活動を通し, 生命をいつくしむ態度を育てるとともに, 生命が育つ環境づくりの必要性を感じさせることができた(清小) ・年に2回のPTA奉仕作業に児童・幼児も同行させることで, 共に協力しながら環境美化・環境保全に努めることができるように呼び掛けることができた(清小) ・花壇の整備や技術科での栽培等の体験活動を重視するとともに, ごみの分別等から環境問題について考えさせることができた。また, 環境教育主任による諸掲示物にも工夫があり, 今後も継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(2) 環境への理解を深め, よりよい環境の在り方について考える姿勢の育成
主要事業	② 各教科, 道徳, 特別活動等との関連を図った環境保全に向けた実践的態度の育成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・環境との関わりについて理解し, 環境と調和していくことの大切さを考える栽培活動の実践(色小) ・除草活動なども取り組ませる(清小) ・日常の清掃作業に真剣に取り組ませるとともに, 学期毎の大掃除「愛校作業」を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・花壇や畑, 水田の学習を通じ環境についての学習を進めている(色小) ・道徳, 各教科, 特別活動の中に, 「環境教育」を盛り込み, 環境保全に向けた実践的態度の育成に努めることができた(清小) ・実際に身体を通して環境保全に取り組む活動を取り入れることができた(花いっぱい運動, 石拾い・除草活動, ごみ拾い活動)(清小) ・清掃時には, 生徒・教師ともに活動にあたり, 真剣かつ丁寧に取り組む姿勢が見られ, 校舎内は常に清掃が行き届いている。学期末の大掃除(愛校作業)も同様であり, 指導を継続していく(色中) 	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(3) 人間尊重・福祉の心を大切にした人権・福祉教育の推進
主要事業	① 互いに認め合い, ともに生きる心を育てる人権・福祉教育の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・「相手を尊重し, 人と気持ちよく接する子」「人にやさしく親切にする子」「男女協力し, 仲良く励まし合う子」を望ましい児童像に掲げ指導する(色小) ・人権教育の全体計画をもとにして, 学年ごとの年間指導計画を作成し, 実践していく(清小) ・スクールプランの柱の一つとして位置づけ, ボランティア活動を通して思いやりの心を醸成する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・人権・福祉教育計画に基づいて, 指導にあたった(色小) ・人権教育の全体計画をもとにして, 学年ごとの年間指導計画を作成し, 実践することができた(清小) ・男女分け隔てなく同じ作業に取り組んだり, 縦割り活動を充実させることで異年齢間交流を促進するなど, 互いに立場を尊重しながら助け合って活動することができるように工夫することができた(清小) ・特別支援学級の児童との交流を通して, 「ともに生きる」教育を実践することができた(清小) ・計画どおり, ボランティア活動を企画し, ほぼ100%の生徒の参加があり, 思いやりの心が醸成されてきていると考える。また, 教師は授業のみならず教育のあらゆる機会を通して人権尊重を意識しながら指導にあたり, 教師の言葉遣い等にも十分に気を配っていく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(3) 人間尊重・福祉の心を大切にした人権・福祉教育の推進
主要事業	② 福祉・ボランティア活動の奨励と実践化に向けた啓発の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・募金活動, 木曜日朝のあいさつ運動, 車椅子を購入する為のアルミタブ回収運動(色小) ・各種募金活動や花の水やり, アルミ缶・ベルマーク回収に取り組む(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づいて, 募金活動やプルタブの回収を行っている(色小) ・各種募金活動に取り組んだり, 委員会活動を通して花の水遣りや除草, トイレトペーパーや石鹸の補充等に取り組むことができた(清小) ・毎週水曜日の「あいさつ運動」に, 学級の班ごとに担当を決めて, 取り組むことができた(清小) ・計画については確実に実施できた。また, 生徒会の企画により, 震災の被災地である石巻市立湊中学校へ, 激励の横断幕を送る活動を行った(色中) 	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(3) 人間尊重・福祉の心を大切にした人権・福祉教育の推進
主要事業	③ 家庭や地域と連携した人権・福祉活動の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・4年生で, キャップハンディー体験や福祉施設の見学, 福祉事業に関わる人々の話を聞く時間を設定する(色小) ・学校支援ボランティアや世代間交流等の特色を生かした活動の充実を図る(清小) ・地域の独居老人や老人福祉施設, 難病の人等の訪問と交流を通して, 福祉の実態を知り充実の在り方について考える(清小)(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・「あたごタイム」の計画に基づいて実施した(色小) ・学校支援ボランティアや世代間交流等の特色を生かした活動の充実を図ることができた(清小) ・地域の独居老人や老人福祉施設, 難病の人等の訪問と交流を通して, 福祉の実態を知り充実の在り方について考えさせることができた(清小) ・町社会福祉施設や幼稚園の協力を得て, 高齢者との交流活動及び保育体験を行い, 思いやりの心を育んだ(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(4) 図書の充実と活用の促進を図る図書館教育の推進
主要事業	① 図書の整備・充実と読書に対する意欲を高める指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・図書ボランティアを活用し, いつでも貸し出しがしやすい環境を整える(清小) ・図書委員会の活動内容を充実させる(清小) ・ポスターなどの掲示物や校内放送で図書に関する広報活動を充実させる(清小) ・図書委員会の活動として, 集会を活用して本の紹介や多読賞を紹介する(色小)(清小) ・司書教諭や教員補助員を中心に企画・実践する(色小) ・県立図書館の貸出図書を借りて各クラスを廻す(色小) ・学校支援ボランティアを活用し図書の整理をする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・司書教諭や教員補助員の協力の下, 充実に努めることができた(色小) ・図書ボランティアを活用し, いつでも貸し出しがしやすい環境を整えることができた(清小) ・図書委員会の活動内容を充実させることができた(清小) ・ポスターなどの掲示物や校内放送で図書に関する広報活動を充実させることができた(清小) ・朝読書に熱心に臨む姿や図書利用の増加から, 生徒の読書への意識が高まってきていることがうかがえる。また, 図書館ボランティアの協力は, 図書整備に役立っており, 今後も協力の継続をお願いしたい(色中) 	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(4) 図書の充実と活用の促進を図る図書館教育の推進
主要事業	② 図書の積極的利用を促す指導の展開
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・司書教諭や教員補助員を中心に図書の充実や整理に努める。図書委員会を中心に図書の貸し出しや読み聞かせなどの啓発活動を行う(色小) ・新しい図書購入の際には, 全教職員対象に希望をとる(清小) ・図書委員会の活動を日常化させ, 本に親しませるような活動を実施する(清小) ・図書室の利用の仕方を指導する(色中) ・国語科を中心に購入図書を選定する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・司書教諭や教員補助員の指導の下, 図書室の利用を促す指導ができた(色小) ・新しい図書購入の際には, 全教職員対象に希望を取りながら進めることができた(清小) ・図書委員会の活動を日常化させ, 本に親しませるような活動を実施することができた(清小) ・図書ボランティアの活用により, 本の楽しさを知らせたり, 貸し出しを薦めたりすることができた(清小) ・生徒が興味・関心をもつ図書を整備するために, 購入図書を選定する際に, 生徒及び教員のアンケートや業者からの助言を受け, 購入を決定した。その結果, 図書館書籍の貸し出しが増加した(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(4) 図書充実と活用の促進を図る図書館教育の推進
主要事業	③ 地域に開かれた図書館づくりの推進
具体的取組計画等 ・読書に関する啓発と意欲付けのため, 図書室だよりの発行等に努める(色中)	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 ・図書館担当教員の負担を考え, 図書室だよりの発行までは至らなかった。今後は, 生徒会委員会活動によるたよりの発行につなげたい(色中)	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(5) 郷土理解に基づいたふるさと教育の推進
主要事業	① 郷土や地域を理解するための体験的な活動の充実
具体的取組計画等 ・「総合的な学習」の時間で, 3年生は「発見, 色麻のよいところ」, 4年は「みんなにやさしいまち色麻」, 5年生は「ぼくら色麻の米作り隊」, 6年は「ふるさと色麻再発見」を実施し地域理解を深める(色小) ・生活科では, 清水地区コミュニティーセンターの世代間交流を活用し, 郷土に伝わる遊びや料理などに取り組む(清小) ・清水タイムでは, 自然, 文化, 生活環境, 食文化, 産業など各学年ごとに計画的に取り組む(清小) ・神楽や太鼓など郷土に伝わる伝統芸能に親しむ(清小) ・福祉体験学習, 職場体験学習時の, 町の人々とのふれあいから, ふるさと色麻町のよさを知り, 地域理解の一助とする(色中)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・各学年, 年間計画に基づいて体験活動をとおり, 地域理解を深めることができた(色小) ・生活科では, 清水地区コミュニティーセンターの世代間交流を活用し, 郷土に伝わる遊びや料理などに取り組むことができた(清小) ・「清水タイム」を活用し, 自然, 文化, 生活環境, 食文化, 産業など, 各学年ごとに計画的に取り組むことができた(清小) ・神楽や太鼓など郷土に伝わる伝統芸能に親しませることができた(清小)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(5) 郷土理解に基づいたふるさと教育の推進
主要事業	② 郷土の文化や産業に関する教科横断的学習の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・町探検, 消防署見学, 色麻の米作り隊, ふるさと色麻発見, 船形山登山など身近な素材を教材にし, 児童の学習意欲や理解を高める(色小) ・保野川から自然の豊かさ, 田畑や農耕地から生産体験, 果樹園やファームなど産業, 神楽や太鼓・遺跡などから歴史と伝統文化などの教材化を図る(清小) ・色麻学部会で素材分析, 教材化した題材を用い, 郷土の文化や産業について各教科・領域で指導する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年, 年間計画に基づいて学習することができたが, 6年生の登山は「薬菜山」で行った(色小) ・保野川から自然の豊かさ(4年生), 田畑や農耕地から生産体験(3年生・5年生), 果樹園やファームなどの産業(1・2年生), 神楽(4年生以上のクラブ活動)や太鼓(3年生)・遺跡などから歴史と伝統文化などの教材化を図ることができた(清小) ・色麻学部会で地域素材の教材化は進められているが, まだ系統化されておらず, 教員個々が各教科でおのおの, 地域素材を扱っているのが現状である。今後対応が急がれる(色中) 	

教育の重点	10 各教科, 道徳, 特別活動等の時間との関連を図った指導計画の作成
具体的施策	(5) 郷土理解に基づいたふるさと教育の推進
主要事業	③ 地域素材の教材化と地域の人材活用の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティアや地域施設の活用。荒川堰の教材化(色小) ・道徳の時間で扱う地域に関する資料を作成する(色中) ・音楽の民謡の授業では, 地域の民謡保存会の協力を得て行う(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・震災後だったので資料を基に学習を行った(色小) ・協働教育プラットフォーム事業とのタイアップを図り, 公民館との連携を密にすることができた。学校支援ボランティアとして地域の人材を幅広く活用することができた(清小) ・道徳の時間で扱う地域に関する資料を作成することができなかった。民謡保存会の協力により, 生徒が地域の文化を理解する有意義な機会となっており, 今後も継続していく(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	11 教育課程を踏まえた創意と活力に満ちた園の経営
具体的施策	(1) 創意と活力に満ちた園の経営
主要事業	① 幼児・家庭・地域社会の実態を踏まえた創意ある教育課程の編成と確実な実施
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達課題を踏まえるとともに、関係教育機関との連携を図る(色幼)(清幼) ・保育参観及び園行事への参加によって、幼児教育の共通理解を図る(清幼) ・コミセンと連携し、昔遊びなどを通して世代間交流の促進を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年少・年長2年間を8期の発達過程にわけ、関係諸機関と連携を図りながら保育を進めている(色幼) ・幼児の発達課題を踏まえながら、関係教育機関との連携を図ることができた(清幼) ・保育参観及び園行事の参加により、幼児教育の共通理解を図ることができた(清幼) ・コミュニティセンターと協力・連携をすることで、「昔遊び」の活動等を通して、世代間交流の促進を図ることができた(清幼) 	

教育の重点	11 教育課程を踏まえた創意と活力に満ちた園の経営
具体的施策	(1) 創意と活力に満ちた園の経営
主要事業	② 職員の協働体制の確立と実践の評価をもとにした園教育の充実・向上
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・園評価の実施, 研修の実施(色幼) ・年長の担任が, 1年生の担任と連絡を密に取り合い, 4月中は小学校の担任と指導計画を作成する。年長の3学期についても, 1年生の担任と連絡を取り合い, 小学校教諭とともに年長の保育計画を作成する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議で担当者を中心に評価・反省を行い, 次の実践に役立てている(色幼) ・年長の担任が, 1年生の担任と連絡を密に取り合い, 4月中は小学校の担任と指導計画を作成した。また, 年長の3学期についても, 1年生の担任と連絡を取り合い, 小学校教諭とともに年長の保育計画を作成することができた(清幼) ・年少担任, 年長担任が, それぞれの分担を果たす他, 教員補助を含めた3名の協力が密となり, 協働体制を確立しながら幼児の教育に当たることができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	11 教育課程を踏まえた創意と活力に満ちた園の経営
具体的施策	(1) 創意と活力に満ちた園の経営
主要事業	③ 地域に開かれた信頼される園経営の実践
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・園だより、父母の会だよりの発行。行事へ区長、民生児童委員、関係機関、地域の人々の招待(色幼) ・幼児の発達課題を踏まえ、関係教育機関との連携を図る(清幼) ・保育参観及び園行事への積極的な参加を呼びかけ、幼児教育の共通理解を図る(清幼) ・コミセンと連携をとり、昔遊びなどを通して世代間交流の促進を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々が来園する機会もあり、協力してもらっている(色幼) ・幼児の発達課題を踏まえながら、関係教育機関との連携を図ることができた(清幼) ・保育参観及び園行事に対して積極的な参加を呼び掛け、幼児教育の共通理解を図ることができた(清幼) ・コミュニティセンターと連携をとりながら、「昔遊びの会」などを通して世代間交流の促進を図ることができた(清幼) 	

教育の重点	12 幼児の発達の特性を踏まえた特色ある教育課程の編成と実施・改善
具体的施策	(1) 特色ある教育課程の編成と実施・改善
主要事業	① 適切な環境の構成と計画的な評価・改善
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・園経営の評価計画を立案し、園研究とも合わせてPDCAのサイクルを確立する(色幼)(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の自己評価を行い、改善に努めている(色幼) ・幼稚園経営の評価計画を立案し、園の研究とも合わせた「PDCA」のサイクルを確立することができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	12 幼児の発達の特性を踏まえた特色ある教育課程の編成と実施・改善
具体的施策	(1) 特色ある教育課程の編成と実施・改善
主要事業	② 具体的なねらいや内容を明確にした指導計画の作成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・2年間を8期に分けた継続的な指導計画を作成する(色幼) ・教育目標の達成を目指し、各年齢を5期に分け指導計画を作成する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・教育目標の達成を目指し、各年齢を5期に分け指導計画を作成することができた。通算で10期の段階となるが、こうした「めやす」を設定して指導に当たることは、2年間の長期計画を見通すことにつながり、大変効果的であった(清幼) 	

教育の重点	12 幼児の発達の特性を踏まえた特色ある教育課程の編成と実施・改善
具体的施策	(1) 特色ある教育課程の編成と実施・改善
主要事業	③ 必要性和教育的価値に裏付けられた行事の設定
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・畑での栽培活動、公民館とタイアップした行事の企画、親子レクリエーション、親子体育遊び実施(色幼) ・昔話をテーマにおいた運動会や、発表会でそれぞれの発達に応じた行事を計画する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・父母の会や公民館等の協力を得て、充実した行事が行えている(色幼) ・それぞれの活動の意味・意義を明らかにして取り組むことができた。また、この活動(行事)を通して、幼児にどのような力を付けることができるのかを第一の視点として取り組むことができた(清幼) ・多様な内容を、年間の保育活動の中に盛り込むことができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	12 幼児の発達の特性を踏まえた特色ある教育課程の編成と実施・改善
具体的施策	(1) 特色ある教育課程の編成と実施・改善
主要事業	④ 幼児の思いと教師の意図の融合の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問や保育所からの聞き取り, 個々にあわせた指導の実施(色幼) ・幼児の思いをとらえ, 教員の願いや意図との融合した保育を実践する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問や日常の情報交換を大切にして指導にあたった(色幼) ・日々の児童の活動の様子から, きめ細かく実態を把握する他, 家庭訪問・日々の連絡等・保育所からの情報等々を生かし, 融合の促進に努めることができた(清幼) 	

教育の重点	13 個々の特性に応じた指導の充実
具体的施策	(1) 個々の特性に応じた指導の充実
主要事業	① 生きる力の基盤形成のための個に応じた指導の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣のアンケートを実施し, 個々の必要に応じた指導を行う(色幼) ・個に応じた生きる力の基盤育成のための指導の充実を図る(清幼) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・実態に応じて個々の園児の指導にあたった(色幼) ・個々の特性を見極めるために, 日頃の実態把握が綿密にできるように努めた。また, 保護者とも情報交換を密にし, 連携を深めることで, 個に応じた指導が充実するようにした(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	13 個々の特性に応じた指導の充実
具体的施策	(1) 個々の特性に応じた指導の充実
主要事業	② 幼児期にふさわしい思考・態度・生活の基礎に関する学びの充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・行事等で、年少・年長の交流を持ちながら、成長に応じた保育活動を実施する(色幼) ・幼・小のつなぎの学年の担任で協力しながら、幼児期にふさわしい思考・態度・生活の基礎に関する指導計画を策定する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・交流の環境を整え、保育活動を実施できている(色幼) ・幼・小のつなぎの学年の担任で協力しながら、幼児期にふさわしい思考・態度・生活の基礎に関する指導計画を策定することができた(清幼) 	

教育の重点	13 個々の特性に応じた指導の充実
具体的施策	(1) 個々の特性に応じた指導の充実
主要事業	③ 個々の主体的な活動の促進と豊かな体験のための指導の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・プール・カッパ山でのそり滑り・りんご園・栗拾い・しゃくやく見学など、自然環境の良さを生かし、十分体を動かし遊べるようにする(色幼) ・個々の主体的な活動の促進と豊かな体験のための保育指導の推進を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・天気にも恵まれ、どれも楽しく豊かな体験となった(色幼) ・各種の見学活動・体験活動を多く計画し、豊かな体験活動を充実させることができた(清幼) ・年少と年長の特性を生かしつつ、交流を深め、年長が年少の面倒を見たりするようになるなど、「心の教育」を深めることができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	13 個々の特性に応じた指導の充実
具体的施策	(1) 個々の特性に応じた指導の充実
主要事業	④ ティーム保育等の指導体制や活動形態の工夫
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・互いに補い合い, 全教職員で指導に当たる(色幼) ・年少・年長の合同保育を計画的に実施し, 異年齢とのかかわりを体験させる(清幼) ・常に教職員の連携を大切にして, 保育内容を充実させる(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・4人での保育と限られてはいるが, ティームで指導する体制が整っている(色幼) ・年少・年長の合同保育を計画的に実施し, 異年齢とのかかわりを体験させることができた(清幼) ・各組の担任に, 町から派遣された教員補助3名の体制で日頃の指導に当たった。常に職員の連携を大切にしながら, 保育内容を充実させることができた(清幼) 	

教育の重点	13 個々の特性に応じた指導の充実
具体的施策	(1) 個々の特性に応じた指導の充実
主要事業	⑤ 幼児期の道徳性の芽生えを培う体験の積み重ねと適切な援助
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・栗拾い・りんご狩り・動物との触れ合い・しゃくやく園見学・交通安全教室・園研究による「園児の関わり方」の指導(色幼) ・幼児期の道徳性の芽生えを培うように, 日々の体験の積み重ねと適切な援助の充実を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動は概ね充実しており, 適切な援助になっている(色幼) ・各種の見学活動・体験活動を通して, 幼児期の道徳性の芽生えを促すことができた(清幼) ・一方的な指示・指導で終わらせず, 「どうして」「どのように」と, 考えさせる(時に, 一緒に考える)指導に努めた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	14 幼児期から児童期への発達段階を踏まえた幼・保・小の連携
具体的施策	(1) 発達段階を踏まえた幼・保・小の連携
主要事業	① 学びの連続性を踏まえた教育課程の工夫・改善と教師間の交流・連携の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の授業や生活・発表会・学芸会・収穫祭などの見学を通して、幼・保・小間の交流を図る(色幼) ・年長の担任が、1年生の担任と連絡を密に取り合い、新学期4月中は、小学校の担任と指導計画を作成する(清幼) ・年長の3学期についても、1年生の担任と連絡を取り合い、小学校教諭とともに年長の保育計画を作成する(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年以上に、交流の場が設定され充実した連携となった(色幼) ・年長の担任が、1年生の担任と連絡を密に取り合うことができた。新学期開始に当たる4月中は、小学校の担任と指導計画を作成することができた(清幼) ・年長の3学期についても、1年生の担任と連絡を取り合い、小学校教諭とともに年長の保育計画を作成することができた(清幼) ・小学校の授業を幼稚園(年長)が参観したり、日常の遊び等を共有することは、連携を促進する意味で大きな効果があった(清幼) 	

教育の重点	14 幼児期から児童期への発達段階を踏まえた幼・保・小の連携
具体的施策	(1) 発達段階を踏まえた幼・保・小の連携
主要事業	② 幼・保・小のねらいの明確化と遊びを通じた交流活動の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所との交流会、小学校児童の幼稚園への訪問活動(色幼) ・日常的に、散歩や行事など、交流活動を取り入れる(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・例年以上に交流活動は充実していた(色幼) ・日常的に、散歩や行事など、交流活動を多く取り入れることができた。新規採用教員が、前年度まで保育所に勤務していたこともあり、日常の実践等についても気軽に交流を図ることができた。小学校児童との交流も、多く取り入れることができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	15 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
具体的施策	(1) 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
主要事業	① 保護者や家庭との密接な連携による基本的な生活習慣の育成や規範意識の醸成
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や家庭との密接な連携による基本的な生活習慣の育成や規範意識の醸成を図る(色幼)(清幼) ・園だより, 父母の会だよりの発行(色幼) ・園だよりの発行(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・たよりや日常の声かけて保護者との連携を図った(色幼) ・積極的に「園だより」を発行することができた(清幼) ・保育参観・懇談会の他, 「親子行事」等を多く取り入れることで, 保護者に子どもの成長を直接見てもらう機会を多く設けた。そうした土台の上で共通理解を図り, 連携を確保することができた(清幼) 	

教育の重点	15 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
具体的施策	(1) 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
主要事業	② 家庭や専門諸機関との緊密な連携による個に配慮した適切な指導や支援の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育センターや福祉課, 関係機関との連携による要保護児童連絡会や教育相談などの実施(色幼) ・保護者や家庭との密接な連携による基本的な生活習慣の育成や規範意識の醸成を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や諸機関と連携を図り適切な支援体制に努めた(色幼) ・家庭及び各種専門機関等との連携を深めながら, 適切な指導・支援に努めることができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	15 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
具体的施策	(1) 家庭や地域・関係機関との緊密な連携
主要事業	③ 関係機関との緊密な連携による幼児の安全最優先の危機・保護管理体制の確立
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時のバス利用者連絡簿の作成, 家庭状況調査で勤務先や連絡先の把握(色幼) ・園児の様子や家庭環境について, 町の関係機関と連絡を取り合い, 連携を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡先の把握をきちんと行っている(色幼) ・計画の実施に努めることができた(清幼) 	

教育の重点	16 子育て支援と預かり保育の充実
具体的施策	(1) 子育て支援と預かり保育の充実
主要事業	① 家庭や地域の子育て支援等, 地域の幼児教育センターとしての役割の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育の実施(色幼) ・預かり保育や放課後学習教室の担当者と常に連携を図る(清幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・指導員の補充を行い, 増えている預かり保育に対応した(色幼) ・担当者と, 密に連絡を取り, 情報交換に努めることができた。また, 幼稚園・小学校が併設されていることのメリットを最大限に生かし, 情報を共有しながら子どもたちの育ちに対する支援を行うことができた(清幼) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	16 子育て支援と預かり保育の充実
具体的施策	(1) 子育て支援と預かり保育の充実
主要事業	② 預かり保育の実施にあたっての諸条件・実態等への十分な配慮
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育の実施にあたっての諸条件・実態等の十分な検討・整備を行う(色幼)(清幼) ・夜道の街灯設置, 雪道の除雪, 施設への電話の設置(色幼) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・実態等を把握し, 整備を行った(色幼) ・4名の担当者同士の連絡及び学校との連絡を密にしながら, 声掛けや励まし等を行うことができた(清幼) ・情報の共有に努めてきた(清幼) 	

教育の重点	17 教職員の研修の充実と実践的研究の奨励
具体的施策	(1) 研修の充実と実践的研究の奨励
主要事業	① 専門職としての意識の高揚と研修機会の拡大
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究テーマに基づいた組織づくりと役割分担。PDCAサイクルに基づいた検討と改善(全) ・各種研修会参加と校内での伝講会の実施。先進研究校からの校内研修への招聘(全) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・6回の校内授業研の実施と諸公開研究会への参加を通し, 研修の機会を充実させている(色小) ・各種研修会や公開研究会等への積極的な参加の奨励を行った。また, 分掌や特性に応じて, 研修を進めるなど, 個々の指導力向上に努めた(清小) ・「学校教育目標」の具現化に向けて校内研究を充実させてきた。1人1回の授業提供を行いながら, 研究主題の達成及び授業力向上に努めた(清小) ・校内研究に基づいた組織づくりと役割分担, PDCAサイクルに基づいた検討と改善, 各種研修会参加と伝講会の実施などを確実にを行った(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	17 教職員の研修の充実と実践的研究の奨励
具体的施策	(1) 研修の充実と実践的研究の奨励
主要事業	② 校内研究体制の確立と研究・研修内容の充実
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・町と園との共同研究体制の確立と研究・研修内容の充実を図る(色幼)(清幼) ・研究主任を中心に、全職員で校内研究への参画意識を高める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連携推進事業を通じ、清水幼稚園と共通テーマで研究を進めている(色幼) ・平成24年度の公開(発表)に向け、色麻幼稚園・小学校と清水幼稚園・小学校が連携を図りながら、実践的な研究を進められるようにしてきた(清幼) ・校長の指導のもと校内研究推進委員会が定期的開催され、研究主任を中心に校内研究を進めた。教師代表による模擬授業を年4回行うことで、教師間に校内研究への参画意識が高まった(色中) 	

教育の重点	17 教職員の研修の充実と実践的研究の奨励
具体的施策	(1) 研修の充実と実践的研究の奨励
主要事業	③ それぞれの立場や分掌に即した個人研究の奨励とその実践化
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの担当や立場、分掌に即した個人研究の奨励とその実践化を図る(全) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数や分掌に応じ個人研究の奨励を行っているが、個人差がある(色小) ・「職員評価」等を活用し、それぞれの教員の特性や課題等を明らかにしながら、実践可能な内容で取り組みを促すことができた(清小) ・校内研究テーマに基づいた協働研究が主となっており、個人研究の段階までは至っていない(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	17 教職員の研修の充実と実践的研究の奨励
具体的施策	(1) 研修の充実と実践的研究の奨励
主要事業	④ 幼・小・中学校教職員相互の連携による研修の充実
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事などを通して、幼・小・中学校教職員相互の連携の充実を図る(全)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、中学校にそれぞれ訪問する機会が増え、連携が進んでいる(色小) ・行事、授業(指導主事学校訪問等)、幼稚園定例会等の機会を捉え、それぞれに案内を出して紹介し合いながら、互いの実践内容を公開し、交流を深めた。研修を充実させることができた(清小) ・中学校行事への小6児童及び小学校職員が参加する交流活動を行った。また、中学校教員が小学校に向いての、交流授業を体育・音楽・図工で実施した(色中)

教育の重点	18 教職員の服務規律遵守の徹底
具体的施策	(1) 教職員の服務規律の遵守
主要事業	① 教育公務員としての自覚と規律の遵守
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・教育公務員としての自覚と規律の遵守の徹底を図る(全)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な機会に繰り返し、規律の遵守の徹底を図った(色小) ・お題目とならないように、常に「具体例」を挙げながら、規律遵守が図られるように努めた(清小) ・「生徒に説明できないことは絶対にしない」をスローガンに、教職員の自覚と規律の徹底を図った。また、諸会議・打ち合わせ時に管理職から、教職員へ声がけを欠かさなかった(色中)

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	18 教職員の服務規律遵守の徹底
具体的施策	(1) 教職員の服務規律の遵守
主要事業	② 職務遂行における危機管理意識の高揚
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・教育計画の中に服務規律を示し、共通理解を図る(色小) ・危機管理意識の高揚に向け、必要に応じて研修や啓発を行う(色小) ・何でも言える職場づくりを目指す(清小) ・公務員としての服務規律について、常日頃から職員に周知・徹底させる(清小) ・万が一の事故発生時の対応について、事例を参考に考えさせ、意識付けを行う(清小) ・想定される災害や情報管理について、常日頃から研修を深める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・いつも「万が一……」を意識した危機管理意識の高揚に努めた(色小) ・教職員の意思疎通を密にし、風通しのよい職場づくりに努めた。「チーム清水」が合言葉となり、互いを思いやりながらも、より高い意識レベルで仕事ができるような環境が整いつつある(清小) ・服務規律については、職員会議・打合せ等を活用し、常日頃から折に触れて周知・徹底できるように努めた(清小) ・災害については、防災マニュアルどおり、教職員が行動できるよう確認を欠かさなかった。また、生徒へのリスクマネジメントに関する指導も行った(色中) 	

教育の重点	18 教職員の服務規律遵守の徹底
具体的施策	(1) 教職員の服務規律の遵守
主要事業	③ 児童・生徒や保護者及び地域との信頼関係の構築
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや学級だよりをとおして学校の状況を知らせたり、連絡帳や保護者会を通して信頼を築く(色小) ・保護者や地域の人々との信頼づくりに努める(清小) ・各種たより(学校・保健・学年・学級・給食)等の発行をとおして、学校の情報や生徒のようすを知らせる(色中) ・宿泊研修や職業体験、立志式等の体験学習を実施する(色中) ・学校だより及び有線放送等を通して、学校からの情報発信に努める。また、学校の教育活動に対する保護者対象アンケートを実施、分析・公表を通して信頼を得られるよう努める(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・たよりや保護者会、学校行事等を通じ、信頼関係の構築を図っている(色小) ・「学校だより」を学区内に全戸配布し、学校の様子を積極的に公開した(清小) ・電話連絡、家庭訪問、連絡帳の活用。保護者会やPTA役員会等の開催を通じて双方向の意思疎通を図るよう努めた(清小) ・問い合わせや要望等には、時間を置かずに対応することを心掛けた(清小) ・学校だよりを区長を通して、全戸に配布し、学校からの情報発信に努めた。また、保護者アンケート、「学校の教育活動は満足できる」という問いに対して92%の保護者から肯定的な回答を得ることができた(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	19 教職員の健康管理と福利厚生の実施
具体的施策	(1) 教職員の健康管理と福利厚生の実施
主要事業	① 職員の心身の状況の的確な把握と適切なケアの推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・日常観察や養護教諭からの情報などを基に教職員の健康状態を把握し、健康増進や病状からの回復を目指す(色小) ・日ごろから教職員同士のコミュニケーションを大切にし、何でも相談できる雰囲気を醸し出すようにする(清小) ・養護教諭との連携を図り、教職員の健康状態について相談できる体制を整える(清小) ・日常の会話等から、健康状態を把握する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・日常の会話や教職員からの情報をもとに、心身の的確な状況把握に努めた(色小) ・日頃から教職員同士のコミュニケーションを大切にしてきた。また、困ったこと、悩んでいることについて、何でも相談できるような雰囲気づくりに、職場全体として努めてきた(清小) ・管理職としても、できるだけ柔らかな態度で、丁寧に接することができるように心掛けた(清小) ・女性相談の窓口として養護教諭への相談が密に行えるように配慮した。また、教職員の健康管理上も、養護教諭の果たす役割は大きいので、連携を密にしながら健康状態の把握に努めてきた(清小) ・日頃から、教職員間・教職員と管理職間での会話を通して、心身の状況把握に努めた(色中) 	

教育の重点	19 教職員の健康管理と福利厚生の実施
具体的施策	(1) 教職員の健康管理と福利厚生の実施
主要事業	② 各種休暇の有効利用の促進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・各種休暇の有効利用を進める(色小) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年休、リフレッシュ休暇等の有効利用に努めた(色小) ・各種休暇の有効利用について、声掛け・呼び掛けを積極的に行うことができ、改善の方向に進んでいる(清小) ・年休の計画的な消化について声かけは欠かさなかったが、大半の教職員は、1割の消化にも満たないのが現状である。今後、健康の保持・増進のためにも、その方策を検討する必要がある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	19 教職員の健康管理と福利厚生の実施
具体的施策	(1) 教職員の健康管理と福利厚生の実施
主要事業	③ 各職場単位や職場相互の福利厚生活動の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・互助会活動の紹介(色小) ・夏季休業中町民体育館において、ソフトバレーボール大会を実施する(色小)(清小) ・パークゴルフを実施する(色中) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・職場内での実施はできた(色小) ・夏季休業中に、ソフトバレーボール大会を実施し、交流を深めることができた(清小) ・教職員の福利厚生のために、学校独自で何らかの会を行うことはできなかった。指導要領実施に伴う授業増により、多忙感も増す中、どのような手立てがあるか模索していきたい(色中) 	

教育の重点	20 学校環境の安全と整備・充実
具体的施策	(1) 学校環境の安全と整備・充実
主要事業	① 学校周辺や通学路の安全点検と施設設備の定期点検・整備
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・点検表を作成し毎月1回実施する。用務員が修繕できない部分は外部へ修繕を依頼する(色小) ・月2回、街頭指導を実施する。通学路における危険個所の情報があれば、現地を確認のうえ対応する(色小) ・毎月1日を安全の日とし、教職員が3つのグループに分かれて点検を行う(清小) ・点検のグループは、学期ごとに入れ替わり、違った眼で点検する。また、異常がある場合は速やかに対処する(清小) ・夏休み直前に、PTAの協力を得ながら学校周辺や通学路の安全点検を行う(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の安全点検と月2回の街頭指導は有効であった(色小) ・毎月1回、1日を「安全の日」として設定。教職員が3つのグループに分かれて「安全点検」を実施し、速やかに対応することができた(清小) ・月2回(1日と15日)、「街頭指導」を実施した。地域の人々にも担当を決めて、街頭指導をしてもらい、児童の安全な登校を見守り、声掛けをしてもらうことができた。また、毎週水曜日を「あいさつ運動の日」と設定しているが、学校に向かう途中で、児童の登校の様子を見守ってもらうことができた(清小) ・PTAの協力を得て、通学路及び地区の危険箇所の点検を行い、対処が必要な場所には赤旗を設置し、注意を喚起した。また、地区ごとの生徒の集会時に、生徒から危険箇所を挙げさせ、生徒の目線による危険箇所を把握することができた(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	20 学校環境の安全と整備・充実
具体的施策	(1) 学校環境の安全と整備・充実
主要事業	② 施設・設備・植栽等の管理・保全と安全指導の徹底
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・通学路や地域に異変がないか教職員が巡視し、安全確保を目指す。7月には、PTAとともに地区巡視を行う(色小) ・日常的に校舎内外の安全点検を行う(清小) ・台風や暴風雪など、児童の登・下校時の安全確保のために、教職員が手分けして学区内を巡回することにより危険箇所等について把握し指導に生かす(清小) ・毎月、月の初めに施設設備を全教職員で分担して点検し、問題には担当、教頭、事務、用務員で速やかに対応する(中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・父母教師会安全指導部やウォーキングパトロール隊の協力をえて、地区巡視が充実していた(色小) ・毎月1回、「安全点検」を実施(清小) ・自然災害(大雨・強風)時には、教職員全員で校舎内外の点検を行い、安全が確保されているかどうか確認することができた(清小) ・夏休み前には、町PTAでの危険箇所点検を実施。学校独自でも危険箇所確認、安全確認のための巡視活動等をこまめに実施した(清小) ・学校の畑・田の維持・管理、図書室の本の整備、ミシンの整備等に学校支援ボランティアの多大なる協力を得ることができた(清小) ・月初めの施設の安全点検を確実にを行い、破損箇所を発見、早急に修繕するなど対処した。また、日々校舎内外の確認も欠かさなかった(色中) 	

教育の重点	20 学校環境の安全と整備・充実
具体的施策	(1) 学校環境の安全と整備・充実
主要事業	③ 学校環境美化及び緑化の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学年花壇の運営、緑化委員会による草花栽培。ロータリーやプランターの植栽(色小) ・大地震や台風等自然災害の防止に努め、転倒物や落下物の除去、非常口や出入口等の環境整備を行う。(清小) ・花いっぱい運動を通して、学校の環境美化・緑化を行う。また、保護者と生徒による年2回の親子奉仕作業を企画し除草等にあたる(中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年間をとおり花壇やプランターに草花を栽培することができた(色小) ・計画を意識しながら、常に児童のための環境整備と安全確保に努めることができた(清小) ・学年の畑の整備、緑化委員会を中心とした花壇の整備が進められた。また、「花いっぱい運動」を縦割り活動のメインとして実施し、花に囲まれた美しい環境を維持することができた(清小) ・花いっぱい運動や親子奉仕作業の実施を通して、学校環境美化及び緑化に努めた(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	21 施設・設備の開放の促進
具体的施策	(1) 施設・設備の開放の促進
主要事業	① 地域並びに社会教育・社会体育等への積極的な開放の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・講堂や校庭, 他の必要な施設を開放する(色小) ・サッカー, 野球, 自転車, 太鼓等の団体や, 地区の行事等に校庭や体育館を貸与する(清小) ・スポーツ少年団や社会人野球, 太鼓愛好会等の求めに応じ貸与する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール, バレー, 野球, タッチラグビー等の団体に貸与した(色小) ・サッカー, 野球等のスポーツ少年団に加え, 清水小の伝統である「自転車」, 太鼓等の団体への開放についても, 積極的に行うことができた。また, 地区の行事等で, 体育館・校庭を貸与することも積極的に行うことができた(清小) ・それぞれの団体で, 施設の使い方について確認がなされており, 事故等の発生がなかった(清小) ・講堂改修工事により, 貸与できない期間もあったが, 学校の教育活動に支障のない範囲内で貸与した(色中) 	

教育の重点	21 施設・設備の開放の促進
具体的施策	(1) 施設・設備の開放の促進
主要事業	② 学校図書館の開放と県や町図書館との連携による活用の促進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・行間や昼休み等を利用して図書の貸し出しを行い, 読書習慣を身につけさせる(色小)(清小) ・調べ学習など授業での活用に努める(色小)(清小) ・学校図書館ボランティアの協力を得て, 図書の整備を行い, 使いやすい環境を整える(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・図書の整備と使いやすい図書室づくりに努めた。また, 利用者が増えているので, さらに使いやすい環境を整えたい(色小)(清小) ・学校図書館ボランティアの協力を得て, 図書室の環境づくりが進み, 生徒の読書意欲が高まった(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	22 教材・教具の整備・充実と活用の促進
具体的施策	(1) 教材・教具の整備・充実と活用の促進
主要事業	① 教材・教具・備品等の点検・整備・活用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・常に備品の整理に心がけ、学期毎に備品や台帳を整理する。備品台帳をもとに備品の購入や廃棄を行う(色小) ・教職員より希望を募り、重要度の高いものから予算を執行する。高額なものは、数年に分けて購入する(色小) ・1学期末に、備品台帳をもとに備品整理を行う。使用不可の備品は台帳から抹消し、処分する(清小) ・児童の教育活動に必要な教材備品等の優先順位を考え、予算要求する(清小) ・夏休み期間中に、教科部会ごとに教科備品等について点検・整理する。教科部会等で作成した購入計画を担当が集約して検討し調整の後、町に要望する(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学期ごとに各担当で点検・整備を行った(色小) ・1学期末に、「備品台帳」と照合しながら、備品整理を実施した。使用可能な教材・備品等を確認し、不備のあるもの、破損等のあるものについては、台帳から抹消した。また、あまり使用されていなかった備品については保管場所、内容等を改めて教職員全員に知らせ、必要に応じて活用していくことを確認した(清小) ・各分掌で確実に点検・整備を行い、備品台帳をもとに廃棄等を行った。また、予算の範囲内で、各教科・領域からの希望を優先順位をつけ生徒の教育活動に必要な備品を整備した(色中) 	

教育の重点	22 教材・教具の整備・充実と活用の促進
具体的施策	(1) 教材・教具の整備・充実と活用の促進
主要事業	② コンピュータ等視聴覚機器の効果的活用の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み等の校内研修や年次計画的な校内授業研究等において、視聴覚機器やコンピュータの効果的な活用について積極的な取り組みを行い、互いに学び合うとともに、その効果等についても検証する(全) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・情報担当教員を中心に研修会を行い、活用の推進を図った(色小) ・「取組計画」がしっかりと実行に移された。教員の意識も高く、積極的に児童の指導に生かしていきたいという方向性をもつことができた。教員内にコンピュータ等情報機器に堪能な教員がいることの意味も大きいと感じた(講師を招聘しなくとも、すぐに研修に生かすことができるため)(清小) ・PC、電子黒板等の使用頻度は増しているが、使用する教員が固定化している観もある。活用の技能については個人差があり、さらに技能を向上させる必要がある(色中) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	22 教材・教具の整備・充実と活用の促進
具体的施策	(1) 教材・教具の整備・充実と活用の促進
主要事業	③ 民俗文化財等の保護・管理と効果的活用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・活用と整備に努める(色小) ・教材・教具の活用について職員研修を行う。保管場所を明確にし、日常的に点検整備を行う(清小) ・夏休み期間中に、教科部会ごとに行う(色中) ・日常的に共通して使用する備品等は、職員室や放送室に保管し、活用しやすくする(色中) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料室の整備は定期的に行った。また、5年生の稲作で使用する道具は大切に保管している(色小) ・保管場所を明確にし、記録(配置図及び写真)として残すようにした。また、日常的に点検整備を行ってきた(清小) ・教材・教具の活用について職員研修を行うとともに日常の整理・整頓を今後も継続して行う(色中) 	

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(1) 学習機会の拡充と生涯学習情報の提供
主要事業	① 生涯学習関係行事予定表の全戸配布による情報の提供
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・町内各施設等の年間行事予定を把握(公) ・各家庭にカレンダー方式で配布し「色麻町行事暦」とともにスケジュールの組み立てに利用(公) ・将来は各家庭にネット配信も考慮(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・予定表のみでなく町ホームページ、有線放送、チラシなどで、情報提供を行った。今後もパソコンや有線放送のない家庭もあるので、きめ細かな情報提供に努める(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(1) 学習機会の拡充と生涯学習情報の提供
主要事業	② 出前講座等を活用した学習機会の提供
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校における社会科学習の一環として町内の自然や歴史の話を提供している(公)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・成人向け講座2講座実施し好評であった。町ホームページ等を活用し情報提供に努めた(公)

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(2) 生涯学習の環境づくりの推進
主要事業	① 学校、家庭及び地域住民等相互の連携・協力の推進
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校から直接又は社会教育主事を通じて、学校支援ボランティア登録されているリストの中から、事業にふさわしい人材を要請してもらい、派遣・活用をもとに各事業や教育の効果を高める(全)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・協働教育プラットフォーム事業推進のため、公民館との連携・協力を進めることができたことが、大きな効果に結び付いた。学校現場が多忙を極める中、公民館を窓口にしてボランティアの人材を集めたり、手配してもらったりしたことは、大きな意味・意義をもつことであるし、大変感謝している(清小) ・学校支援地域本部事業において、学校の要請に応じた事業ができています。ボランティアの人たちにとっても、子どもたちに教え、ふれあうことによって、生きがいと感じているようであり、事業効果は大きい(公)

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(2) 生涯学習の環境づくりの推進
主要事業	② 新たな指導者の育成とボランティアの養成
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校(含 幼稚園, 保育所)を通じて, 各種事業にボランティアとしての参加を促進する(公)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験学習や「花いっぱい運動」等各種行事にボランティアの派遣を行っている(公)

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(2) 生涯学習の環境づくりの推進
主要事業	③ 既存のサークル活動への支援
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・必要情報の提供(公) ・活動場所の無償提供(公)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・体育団体, 文化活動団体については, 町の協会を通して適宜情報を提供している。活動日による施設使用など調整に努めている(公)

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(2) 生涯学習の環境づくりの推進
主要事業	④ 学習講座参加者による継続学習のためのサークル移行の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・自主運営のノウハウのアドバイスと指導(公) ・文化協会への加入(公) 	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館成人教育事業で、サークル活動へと移行できるような状況の場合には自主活動ができるようアドバイスと指導を行っている(公) 	

教育の重点	23 生涯学習の推進
具体的施策	(3) 生涯学習施設の効果的活用の促進
主要事業	① 気軽に利用できる環境づくりと学校教育施設の開放
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・学校講堂等施設の開放(公) ・休日を含めた利用の促進(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・学校体育施設を有効に使用できる環境づくりと申請から鍵の貸し出しなど、利用しやすい体制づくりに努めている(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(1) 幼児教育の充実
主要事業	① 幼児期を対象とした情操教育の場の提供
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館との共催で, 家庭教育事業を実施(色幼)(清幼) ・幼児教育事業(祖父母レクリエーション, 体育遊び, クラシック鑑賞, 影絵鑑賞, おはなし会)を実施(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・大変に有意義な活動であり, 今後も継続して実施することを希望する(清幼) ・幼稚園, 保育所及び子育て支援センターの幼児並びに祖父母, 保護者を対象に学習機会を提供し, 多くの参加を得ることができた(公) 	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(1) 幼児教育の充実
主要事業	② 幼稚園・保育所及び児童センターとの連携強化
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・人形劇, 親子レクリエーション, 体育遊びを計画(色幼)(清幼) ・幼児教育の事業内容を各担当者と協議して事業計画を立てる(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・大変に有意義な活動であり, 今後も継続して実施することを希望する(清幼) ・回数・時期等については, 今後相談することとし, できるだけ無理なく充実した活動が継続されるとよい(清幼) ・幼稚園, 保育所及び子育て支援センターの担当者が協力して事業計画を立て取り組んだ(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(2) 家庭教育の充実
主要事業	① 子育て・親育ち講座の開催
具体的取組計画等 ・小・中学校と幼稚園の保護者を対象に5会場で, 子育て, 子どもの生活習慣, 食育などをテーマとした「家庭教育講演会」を開催する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・本年度は4会場で子育てに関する教育講演会を実施。アンケートを行うことで, 保護者の意識を確認することができた(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(2) 家庭教育の充実
主要事業	② 家庭教育, 子育てに関する相談体制の整備
具体的取組計画等 ・平成21年度に実施した, 訪問型家庭教育事業の支援チームとして携わったメンバーが, 放課後子ども教室の安全管理指導員をしていることから, 訪問型事業等で培った家庭教育のノウハウを, 必要に応じて保護者の家庭教育相談や情報提供を実施する(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・しかまっ子クラブの活動では連絡帳を通して保護者との情報の共有を図ることができた(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(2) 家庭教育の充実
主要事業	③ 家庭教育の情報提供
具体的取組計画等 ・家庭教育講演会の内容や, 必要な家庭教育情報を掲載した家庭教育広報紙「ほっとたいむ」を発行し, 全戸配布する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・今年度は3号作成し配布した。家庭教育情報だけでなく, 町の子育てに関わる情報を掲載することができた(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	① 地域教育力の再生に向けた青少年の体験活動・ボランティア活動の支援
具体的取組計画等 ・サマーキャンプ, こどものまち, 合宿通学等を実施する(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・サマーキャンプ, こどものまちは予定通り実施。合宿通学は申込み人数が少なかったために中止。来年度は内容を変更して実施予定(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	② 地域ぐるみで青少年を守る・育てる体制の整備
具体的取組計画等 ・学校, 家庭, 地域の連携のもと, 心身ともに健全な青少年を育む(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・協働教育プラットフォームの組織を更に強化していく必要がある(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	③ 放課後における子どもたちの安全・安心な居場所の確保
具体的取組計画等 ・放課後子ども教室推進事業を色麻・清水両小学校の2教室を学童保育と連携しながら実施する。放課後子ども教室は長期休業日や土日祝祭日を除き, 年間200日を計画。学童保育は, 長期休業日や土曜日も開設する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・計画通り実施することができた(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	④ ジュニア・リーダーの育成と地域貢献の機会拡大
具体的取組計画等 ・ジュニアリーダー初級, 中級, 上級の各研修会やサマーキャンプ, こどものまち, 七夕会, クリスマス会等の各種事業を通して, 資質の向上を図る(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・「ジュニアリーダーとあそぼう」など, 新しい事業を行うことができた。初級研修会にも多数の参加者があった(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	⑤ 青年たちの広域的な出会いや交流機会の提供
具体的取組計画等 ・結婚相談会の開催(公)	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 ・震災の影響により, 相談会を実施することができなかったが, 今後は, みやぎ青年交流センターと連携し情報提供していく(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(3) 青少年教育の充実
主要事業	⑥ 青年の地域活動支援
具体的取組計画等 ・大崎地方青年文化祭「ユースフェスティバルinおおさき2012」への参加を支援(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・ステージ発表の部で, 四竈櫻商太鼓が太鼓の演奏を行い, 太鼓のすばらしさを伝えることができた(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(4) 成人教育の充実
主要事業	① 成人式の開催
具体的取組計画等 ・新成人の自覚ある社会参加の促進(公) ・町内の小中学校の卒業生, 就職や結婚で町外に在住している者で, 20歳を迎える者を対象に式典を開催(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・該当者の74名中64名の出席者で, 出席率は86.49%であった。また, 成人式実行委員会を組織し, 記念文集「はたち」を作成した(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(4) 成人教育の充実
主要事業	② 成人の多様な学習ニーズに対応する事業の推進と学習機会の拡大
具体的取組計画等 ・年齢層に対応した講座等の開催。ヨガ教室等(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・学習要求に応えるような事業が実施できている。ふれあいや交流も図られコミュニケーションづくりにも有効な事業である(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(4) 成人教育の充実
主要事業	③ 外国語や異文化にふれあう機会の提供と国際理解の推進
具体的取組計画等 ・ALTの活用により, 異国を身近に感じてもらう(公)	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 ・平成23年度は事業を実施していないが, 今後, 外国語や異文化に触れあう機会を提供したい(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(4) 成人教育の充実
主要事業	④ ボランティア活動と地域活動への参加の推進
具体的取組計画等 ・運動会や文化祭をはじめとする, 体育・文化団体の各種事業にボランティアとして関わってもらうことでその育成を図る。また, 学校支援ボランティアとして, 学校の教育活動を支援してもらうことにより, 生きがいづくりを推進する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・小中学校において, 花壇づくり, ミシンの指導, えごま栽培, 米づくりなどの指導を多くのボランティアの協力を得ることができた(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(4) 成人教育の充実
主要事業	⑤ 生活合理化運動の推進
具体的取組計画等 ・「すばらしい色麻を創る協議会」を創設し, 協議会活動計画に基づき計画的に実施(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・推進用リーフレットを作成し, 全戸配布するなど生活合理化に努めた(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(5) 女性教育の充実
主要事業	① 女性の特性を活かした地域社会活動への参加の推進
具体的取組計画等 ・社会活動や教養講座など婦人会が実施する事業を援助し, 女性の資質向上を図る。(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・婦人会が実施する事業に協力し, よりよい婦人会活動が展開できるように努めた(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(5) 女性教育の充実
主要事業	② いきいき女性セミナー
具体的取組計画等 ・組み木づくり体験ワークショップの開催(公)	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 ・女性のみ参加の講座を開催するのではなく, 成人教育事業として今後は展開していく(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(6) 高齢者教育の充実
主要事業	① 高齢者の多様化・高度化する学習ニーズに応じた学習機会の提供
具体的取組計画等 ・高齢者も気軽に参加できる教室の開催。たとえば「絵手紙教室」や「ニュースポーツ教室」など(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・手軽にできる運動を開催し, 好評を得た(公)	

教育の重点	24 生涯各期の課題に応じた教室, 講座等の充実
具体的施策	(6) 高齢者教育の充実
主要事業	② 高齢者の「健康」と「生きがい」につながる学習講座等の実施
具体的取組計画等 ・高齢者にかかわる講座「健康と笑い」「認知症の予防」「老化予防の食生活」など健康講話会7回, 施設見学会1回の実施(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・福祉課と共催し, 元気で楽しく生き生き暮らすための講座を開催した(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	25 文化・芸術活動の振興
具体的施策	(1) 芸術鑑賞の機会の提供と拡充
主要事業	① 巡回小劇場・青少年劇場小公演
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・県巡回小劇場の開催・・・両小学校児童対象(公) ・県青少年劇場の開催・・・中学校生徒対象(公) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞をとおして感動し、情操豊かな心を育むことは大切である(公) 	

教育の重点	25 文化・芸術活動の振興
具体的施策	(2) 芸術・文化活動の担い手の育成支援と成果発表の場の積極的な設定
主要事業	① 文化協会活動の支援体制
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・さなぶり芸能大会の実施・・・郷土芸能の振興(郷土芸能発表, 婦人会等チャリティ)(公) ・町民文化祭の実施・・・町文化協会加盟団体の作品展示及びステージ発表(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭などを開催し、活動を広報で紹介し、町民の意識向上を図った。郷土芸能をDVDで記録・保存を行っている(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	25 文化・芸術活動の振興
具体的施策	(2) 芸術・文化活動の担い手の育成支援と成果発表の場の積極的な設定
主要事業	② サークル活動への支援
具体的取組計画等 ・フラガール, 絵手紙, 女声合唱団Viente等, その多くは文化協会所属による活動の継続(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・農村環境改善センターなどを活動の場として提供し, 支援を行っている(公)	

教育の重点	26 文化財保護体制の整備充実と活用の推進
具体的施策	(1) 文化財保護思想の普及と保護体制の充実
主要事業	① 文化財保護管理事業
具体的取組計画等 ・文化財保護審議会委員による文化財保存及び活用に関する調査審議(公) ・開発に際して, 埋蔵文化財保護のための協議, 調査など(公) ・南奥羽山系カモシカ保護地域の調査, 死亡カモシカの埋葬(公) ・文化財パトロール・・・文化財保護地区指導員による埋蔵文化財の現況調査(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・年2回の審議会を開催し, 審議を行った(公) ・町道の開発, 個人住宅の新築等に際し, 法に基づいた対応を行った(公) ・カモシカの調査(県主催)のほか, 死亡個体に関する記録作成と埋葬を行った(公) ・文化財パトロール(県主催)の補助を受け, 一カ所の史跡と5カ所の文化財を調査した(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	26 文化財保護体制の整備充実と活用の推進
具体的施策	(2) 文化財・史跡等の整備
主要事業	① 文化財・史跡等の整備
具体的取組計画等 ・史跡の草刈りやアクセス道路の整備(随時)(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・日の出山瓦窯跡の草刈りやアクセス道路の砂利敷きを行った(公)	

教育の重点	26 文化財保護体制の整備充実と活用の推進
具体的施策	(3) 文化伝承芸能活動の積極的な支援等
主要事業	① 文化伝承芸能活動の支援等
具体的取組計画等 ・町指定文化財の奨励・・・清水田植え踊り・清水神楽 ・郷土芸能活動の奨励・・・高城獅子舞保存会・カッパブギ色麻・河童太鼓・麦つき踊り・桜花太鼓・松坂節保存会・色麻小河童太鼓・清水小清水神楽(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・町指定文化財、郷土芸能団体の支援と文化協会と協力し、記録保存に努めた(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	26 文化財保護体制の整備充実と活用の推進
具体的施策	(4) 町内の文化財や資料展示室を活用した学習機会の提供
主要事業	① 史跡めぐり・出前講座, 展示資料室内の展示・学習機会の提供
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・町内史跡めぐり(小学生への出前講座)の実施・・・念南寺・日の出山瓦窯跡・荒川堰等 ・健康ウォーキングでの史跡講話・・・福祉課主催による目的地である史跡までのウォーキング後の講話(公) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員初任者研修会で史跡巡りを行った(公) ・百笑ウォーキングにおいて, 伊達神社に関する説明を行った(公) 	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(1) 気軽にスポーツができる環境の整備と生涯スポーツの普及と振興
主要事業	① 町内体育施設の環境整備と効率的運用
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設の維持管理, 修繕, 除草等を行い, 多くの町民が安全で効率的に利用できるよう調整を図り, スポーツ振興に努める(公) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・職員自ら環境整備に当たり, 必要最小限の経費で維持管理を行っている(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(1) 気軽にスポーツができる環境の整備と生涯スポーツの普及と振興
主要事業	② 町体育施設の効率的運用
具体的取組計画等 ・体育施設の予約状況を把握し、多くの町民が安全で効率的に利用できるよう調整を図り、スポーツ振興に努める(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・夜間や祝祭日の申込みにあたっては、多くの町民に利用してもらうために努めるが、ある特定の団体の利用の偏りが目立つので、利用予約状況を改善していく必要がある(公)	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(1) 気軽にスポーツができる環境の整備と生涯スポーツの普及と振興
主要事業	③ スポーツ振興計画の策定
具体的取組計画等 ・平成23年度中に色麻町らしいスポーツ振興計画を策定(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・平成23年度のスポーツ基本法の改正に伴い、スポーツ振興計画は平成25年4月1日施行に向け、平成24年度中に作成する(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(1) 気軽にスポーツができる環境の整備と生涯スポーツの普及と振興
主要事業	④ 総合型地域スポーツクラブの設立準備
具体的取組計画等 ・色麻町スポーツ振興計画をもとに、早期に総合型スポーツクラブを設立する(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・小中一貫教育により空き施設を利用し、スポーツクラブ設立を目指す(公)	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(2) 町民大運動会や各種スポーツ大会の実施
主要事業	①② 町民大運動会の開催 各種スポーツ大会の実施
具体的取組計画等 ・官民協働による町民大運動会や体育協会との緊密な連携のもとに、各種スポーツ大会及び事業(バドミントン・バレーボール・ボウリング・キンボール・野球・バスケットボール・ソフトボール・登山・エアロビクス・スキー等)を実施する(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・町民大運動会は、雨天のため中止。町民総合スポーツ大会は、体育協会の連携のもと実施したが、参加チームに偏りがあった(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(2) 町民大運動会や各種スポーツ大会の実施
主要事業	③ 各種スポーツ教室の実施
具体的取組計画等 ・主に、秋～冬期間のスポーツ(登山・スキー・エアロビクス等)を実施する(公)	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 ・かっぱのふるさと祭りの際、スケートボード教室を実施した(公)	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(3) 子どもの体力・運動能力の向上や健康指導の充実
主要事業	① 親子レクリエーションの開催
具体的取組計画等 ・幼稚園で実施する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・幼稚園の祖父母と園児を対象に、宮城県レクリエーション協会から講師を招き実施し、祖父母と園児の交流を図ることができた(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(3) 子どもの体力・運動能力の向上や健康指導の充実
主要事業	② 体育遊びの開催
具体的取組計画等 ・幼稚園, 保育所, 子育て支援センターで実施する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・幼稚園, 保育所, 子育て支援センターの親子を対象に, 専門の講師を招き実施し, 様々な運動を体験することで親と子の交流を図ることができた(公)	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(3) 子どもの体力・運動能力の向上や健康指導の充実
主要事業	③ コーディネーショントレーニングの普及
具体的取組計画等 ・コーディネーショントレーニングを取り入れた研修会を実施する(色小) ・有資格者にスキルアップの機会を提供する(公)	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 ・スポーツ少年団事業として, 資格取得のための研修会を実施したほか, 松島でのセミナーに参加(公)	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(4) スポーツ少年団活動の支援
主要事業	① 町スポーツ少年団への支援
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団加入の募集, 受付, 保険の諸手続, 入団式, 卒業生を送る会などを実施する(公) ・体育施設, マイクロバスの貸し出しなどの実施(公) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・震災やインフルエンザにより中止した事業も多かったが, 手続き等漏れなく行った(公) 	

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(4) スポーツ少年団活動の支援
主要事業	② 町スポーツ少年団指導者会議の設置
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団役員会, 指導者会議の開催(公) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・年間4回の会議を行った(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	27 生涯スポーツの推進
具体的施策	(4) スポーツ少年団活動の支援
主要事業	③ 町スポーツ少年団の案内
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・朝会で、賞状を授与したり学校だよりで紹介するなど、全校児童の意欲付けを図る。PTA総会等の場で、スポーツ少年団の集会を行う(色小) ・放課後や休業日に、校庭や講堂を貸与する(公) ・朝会で、賞状を授与したり学校だよりで紹介するなど、全校児童の意欲付けを図る(色小) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・柔道やバスケットボールなどで活躍した児童を紹介した(色小) ・朝会で賞状を授与したり、学校だより等で紹介するなどして、意欲付けを図った(清小) ・主に警備員によるが、鍵の貸し出しを行った(公) 	

教育の重点	28 図書室・図書等の有効利用の推進
具体的施策	(1) 図書室の活用促進と町民に親しまれる図書室の運用
主要事業	① 図書関連事業
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・図書の貸し出し業務(公) ・新刊図書の購入及び広報誌への掲載(公) ・中高生の学習の場としての提供(公) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・図書の一般貸し出しは少ない。町ホームページでも新刊図書を紹介するなど、利用しやすい環境づくりを検討する(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	28 図書室・図書等の有効利用の推進
具体的施策	(2) 読書習慣の定着が図られるような図書環境づくり
主要事業	① 幼・保連携による移動図書「なかよし号」の実施
具体的取組計画等	・幼稚園, 保育所との連携による移動図書「なかよし号」の実施(公)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	・毎月4回, 幼稚園, 保育所を巡回訪問し, 読書習慣の定着に努めている(公)

教育の重点	28 図書室・図書等の有効利用の推進
具体的施策	(2) 読書習慣の定着が図られるような図書環境づくり
主要事業	② 親子読み聞かせ講座をととした読書活動の推進
具体的取組計画等	・図書まつりの実施・・・絵本の読み聞かせを通して本とふれあい, 読書の楽しさを知る機会とする(公)
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策	・移動図書の時に, 読書ボランティアによる絵本の読み聞かせや紙芝居を実施し, 本とのふれあいを通して, 読書の楽しさを知り, 感性や想像力を養うことができている(公)

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	29 情報技術・視聴覚教育の充実と振興
具体的施策	(1) 大崎生涯学習センターの活用促進と基本的知識や能力を習得する機会の提供
主要事業	① 大崎生涯学習センターを活用した学習活動の推進
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・大崎生涯学習センターの活用を推進する(色小) ・パレットおおさきの教材収録一覧等を職員室に置き、必要に応じて教材を借用する(色小) ・4年生が、星の学習でプラネタリウムを訪問(色小) ・年長の子どもがプラネタリウムを見学(色幼) ・放送委員会の児童が研修会に参加(色小) ・視聴覚教材を、各教科、学校行事等で年間指導計画に合わせ計画的に借用する(色中) ・大崎生涯学習センター職員と連携し、福祉体験活動を計画する(清小) ・4年「星の動き」、6年「太陽と月の形」の単元において、プラネタリウム見学を計画する(清小) ・6年「太陽と月の形」において、モデル実験の補助と、今夜の星空の解説をしてもらう(清小) ・5・6年の放送委員の児童を参加させる(清小) 	
達成度の評価	④ 概ね満足
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・3年生、4年生、幼稚園で大崎生涯学習センターを活用した(色小) ・計画どおり実践することができ、有意義であった。今後も専門機関(学習センター)との連携・協力を推進していきたい(清小) 	

教育の重点	29 情報技術・視聴覚教育の充実と振興
具体的施策	(2) 各種視聴覚教材ソフト等を活用した学習活動の推進
主要事業	① 保・幼・小・中学校が借用する各種視聴覚ソフトの受取と返納の手続き
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・大崎生涯学習センターからのたよりも活用し、教材・機材を効果的に授業に生かす(色小)(清小) ・パレットおおさきからの情報の職員への周知、児童への配布物の速やかな配布(色小) 	
達成度の評価	③ 普通
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・児童への配布物等情報提供はきちんとできた(色小) ・計画を実践することができた(清小) ・各種視聴覚教材の貸し出し、受取返却業務は、円滑に行われている(公) 	

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	29 情報技術・視聴覚教育の充実と振興
具体的施策	(3) 大崎生涯学習センターを経由した広域の生涯学習情報提供
主要事業	① 大崎生涯学習センターのホームページ上に各種講座の情報を掲載
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・大崎生涯学習センター主催のウェブサイト説明会へ出席し、操作方法等を学ぶ(公) ・町内の各種講座等の内容に合わせ、情報を掲載する(色小) 	
達成度の評価	② やや不十分
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・各種学習情報を提供しているが、各市町村間の事業の参加体制を検討する必要がある(公) ・情報の掲載はできなかった(色小) 	

教育の重点	30 奨学事業運営事業								
具体的施策	(1) 奨学資金貸付金貸与者選考, 貸付け, 返還及び基金造成								
主要事業	① 奨学資金の貸付, 返還に関すること								
具体的取組計画等 <ul style="list-style-type: none"> ・経済的な理由で就学困難な方に対して無利子で奨学資金を貸与する(教委) <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">貸与額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"> 高校生</td> <td>2万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"> 短大生等</td> <td>3万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"> 大学生等</td> <td>4万円</td> </tr> </table>		貸与額		高校生	2万円	短大生等	3万円	大学生等	4万円
貸与額									
高校生	2万円								
短大生等	3万円								
大学生等	4万円								
達成度の評価	④ 概ね満足								
評価及び改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・貸付申込者について、奨学事業運営委員会に諮問をし、選考を行い、品行方正にして学業優秀で就学を希望しているにもかかわらず、経済的理由により、就学困難な生徒に対し奨学資金の貸付けを行った(教委) ・貸付満了者については、計画的な返還がなされている。ただ、年々未納額が増加傾向にあるので、さらなる計画的な返還及び未納額の減少に努める必要がある(教委) <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">貸付者</td> <td>35人(高校生 4人 短大生等 9人 大学生等 22人)</td> </tr> <tr> <td>返還者</td> <td>84人</td> </tr> </table>		貸付者	35人(高校生 4人 短大生等 9人 大学生等 22人)	返還者	84人				
貸付者	35人(高校生 4人 短大生等 9人 大学生等 22人)								
返還者	84人								

色麻町教育委員会 事務事業点検評価書(平成23年度事業)

教育の重点	31 児童生徒の通学確保に関する事業									
具体的施策	(1) 児童生徒送迎事業									
主要事業	① 児童送迎事業									
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の通学手段として、スクールバスを運行し、安全且つ確実に送迎を行う(教委) 									
達成度の評価	④ 概ね満足									
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の安全を第一に考え、各停留所を設定し運営した(教委) ・良好な運営だったが、今後も諸々の事故防止のために万全を期したい(教委) <p>利用者</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td>色麻小学校</td> <td>113人</td> <td>40.2%</td> </tr> <tr> <td>清水小学校</td> <td>53人</td> <td>38.1%</td> </tr> <tr> <td>色麻中学校</td> <td>100人</td> <td>46.3%</td> </tr> </table>	色麻小学校	113人	40.2%	清水小学校	53人	38.1%	色麻中学校	100人	46.3%
色麻小学校	113人	40.2%								
清水小学校	53人	38.1%								
色麻中学校	100人	46.3%								

教育の重点	32 幼稚園児の通園確保に関する事業						
具体的施策	(1) 園児送迎事業						
主要事業	① 園児送迎事業						
具体的取組計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の通園手段として、幼稚園バスを運行し、安全且つ確実に送迎を行う(教委) 						
達成度の評価	⑤ 大変満足						
評価及び改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の安全を第一に考え、なるべく自宅前での送迎を行った(教委) ・良好な運営だったが、今後も諸々の事故防止のために万全を期したい(教委) <p>利用者</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td>色麻幼稚園</td> <td>58人</td> <td>79.5%</td> </tr> <tr> <td>清水幼稚園</td> <td>19人</td> <td>73.1%</td> </tr> </table>	色麻幼稚園	58人	79.5%	清水幼稚園	19人	73.1%
色麻幼稚園	58人	79.5%					
清水幼稚園	19人	73.1%					

色麻町教育委員会事務事業点検評価意見書

(平成23年度事業)

色麻町教育委員会事務事業点検評価（平成23年度事業）意見書

めまぐるしく変化する現代社会において、豊かで充実した生き方をするためには生涯にわたる学習が必要である。教育委員会では、町民すべての人々が支え合い、豊かな人間形成と生き生きとしたふるさとづくりを目指した教育基本方針を掲げ、学校教育並びに社会教育の各種事業を展開・推進し、町民の生涯にわたる学習の充実に努めている。

こうした各種事業について、教育委員会では効率的かつ効果的に教育行政を推進するため施策及び事業の点検評価を行っている。今年度の点検評価書は具体的施策に基づく176の主要事業について具体的取組と達成度を5段階で評価し、ひとつひとつ文章による丁寧な評価及び改善策が示されている。これを見ると1年間の教育委員会の指揮監督する事務事業とその成果の詳細が分かる素晴らしいものとなっている。また、点検評価書は今年で4年目であるが毎年改善が図られ、進化していることは目を見張るものがある。

項目毎の達成度の評価は、大変満足0.6%、概ね満足73.3%、合わせて73.9%という昨年度と比較すると4.7%上回っている達成状況であり、教育行政事務の管理及び執行状況が妥当であることが裏づけられている。評価及び改善策は、年度毎の評価における成果と課題をふまえた継続的な実践と実績が感じられる素晴らしいものであり、特に子ども様子や変容などの成果等が具体的に記述され、分かりやすい。一方、やや不十分が4.5%と昨年より倍であり、震災の影響も考えられるが原因究明と更なる改善・見直しを図っていただきたい。

学校経営については、学校評価の公表や評価システムの構築により保護者や地域の声を反映し成果を上げている様子が分かる。学習指導面は、小学校での中学校教員による専科授業が実施され、TTや少人数指導等、確かな学力を高める指導の工夫と家庭への働きかけによる家庭学習の習慣化により、標準学力調査等の成果に見られることは嬉しいことである。生徒指導面は、「日頃から相談できる雰囲気づくりやきめ細かな実態把握に努め、教師側から児童に声がけを行った」とあるように、子ども一人一人に温かく向き合っている教師の姿が感じられ心強い。また、学校給食では、いち早く放射性物質の測定を導入し、学校給食は勿論のこと一般家庭の測定も行うなど、素早い対応と配慮に感心したが、一方では子どもたちに色麻の自然の恵み食材への感謝の心を養成していく環境教育が大切だということも痛感した。

社会教育については、幼児から高齢者までそれぞれの個性や能力を伸ばす学習課題や生活課題に応じた必要な事業を多く展開し、町民の生きがいに結びつく生涯にわたる学習の充実に努めていることは評価できるが、その対象者が競合しているものも多々あり、そのことが参加者の負担につながっていることが懸念される。今後事業の内容を点検し、整理統合を行い、成果が挙げられるような知恵と工夫が必要と考える。また、地域の連帯感が希薄になりつつある中、地域を基盤とする団体の育成は極めて重要課題であり、婦人会等の女性団体をはじめ、今後も各団体の組織強化のため支援する必要がある。ボランティア活動や学校教育支援については、年度を重ねるにつれ登録者数や活動回数、延べ活動者数の実績が上がっており、現状の取り組みを継続しつつ更なる活性化を図っていただきたい。

P T C活動は、社会教育活動の場であるとともに実践の場でも有効であり、その体験は地域の町づくりに生かせるものもある。P T C活動に社会教育の情報を提供するのの一つの手段と考える。また、楽しい講演・講話を学習参観日に行ったり、父親・母親を問わず多くの保護者・学校関係者・地域住民がP T A活動を自身の社会参加、地域活動の一つとして位置づけ参加していただくことができれば、「家庭」「地域」「学校」が深く連帯した教育や行事が実現され、この関わりを通して教職員・保護者自身も学び成長することができ「地域に開かれた学校づくり」がより一層定着することが期待できる。

人口減少と高齢化が進む中、我が町の一つの町立学校として期待される小中一貫教育については、平成 26 年度開校を目指し着実に進んでいるように見える。毎月「小中一貫教育推進だより」を全世帯に発行するなど、町民への説明責任も果たしており、今後は現状の小・中学校の良さをさらに伸展させ、新しい時代が求める児童生徒の資質や能力を最大限に高める教育活動の展開を期待する。教育課程の編成では、方向性を明確にし、学校と連携を密にしながら協議を重ね、資質向上を図っていただきたい。ソフト面・ハード面共に多くの検討すべき事項・課題があると思われるが、各関係者の協力のもと、今後もこれらの課題解決に向け計画的に推進し、次世代を担う子どもたちのために義務教育 9 年間で充実した教育環境の中で育てていただきたい。また、幼稚園の統合についても計画的に検討し、課題解決に向け推進してほしい。

新たに重点施策に入れられた「志教育の推進」は、子どもたちが未来に向けて志を高くし将来への夢や希望を持ち実現を目指し学校生活を送る上で貴重である。今後の実践に期待したい。

今、子どもたちを取り巻く環境は、不安定な世界経済の中、価値観の多様化、日々加速を続ける情報の氾濫など、めまぐるしく変化を続けている中、子どもたちに降り注ぐ溢れんばかりの情報に翻弄されることなく、しっかりと地に足をつけ、安心して学べる環境づくりの継続推進に努めなければならない。

最後に、個々の価値観、意識、ニーズの多様化が進む中、試行錯誤をしながらも数多くの各種事業を遂行されている教育委員会に改めて感謝申し上げます。教育行政に町民一人一人が関わることにより、豊かな知識が育まれ、家族の絆が深まり、地域のコミュニティが生まれ、さらには町全体の活性化につながるものと思われる。今後も、教育行政を今以上に充実させる観点から、活動の成果や取り組みを不断に検証し、過小評価することにより、事業の「確認」「改善」「見直し」「検討」を図ることが課題と感じ、今後のより高い成果実現を期待する。

色麻町教育委員会事務事業点検評価委員

武 藤 と し 子

伊 藤 洋 子

浅 野 孝 幸

平成24年8月

評 価 者

色麻町教育委員会

学識経験者

委員長 児 玉 輝 夫

武 藤 とし子

委 員 佐々木 景 喜

伊 藤 洋 子

委 員 小 川 泰 子

浅 野 孝 幸

委 員 竹 荒 典 子

教育長 菅 原 利 之